

# Panasonic

## 操作説明書

Cloud Application  
P2 Cast



# もくじ

<b>第一章 概要</b>	<b>3</b>	<b>第三章 操作方法</b>	<b>32</b>
はじめに	4	パソコンまたはタブレット端末でショットを見る	33
本書について	4	ショットのフィルタリングと検索	37
用語について	4	検索ペインを使う	37
使用上のお願い	4	ショットリストメニューバーの検索を使う	39
セキュリティに関するお願い	5	ショットリスト上のメタデータ表示項目の変更	41
クラウドアプリケーション (P2 Cast) について	6	ショットのプロキシファイルのダウンロード	42
必要なシステム構成	7	ショットのプロキシファイルの共有	43
P2 デバイス対応機器	7	ショットのプロキシファイルを外部サーバーに転送する	44
動作環境	7	ショットの削除	46
<b>第二章 セットアップ</b>	<b>8</b>	ショットの閲覧制限	47
カンパニー情報とアップロードサーバーの登録	9	スマートフォンでショットを見る	48
P2 Cast へのログイン	9	ショットの検索	49
カンパニー設定の登録	10	<b>ショットを編集する (ハイライト編集)</b>	<b>51</b>
カンパニー画面の閲覧	10	サブショットの連続再生	53
メールアドレスの編集	11	サブショットの再編集	53
P2 デバイス承認用メールアドレスの編集	11	サブショットの削除	54
ローカライズ設定	12	サブショットの順序変更	54
ショットのプロキシファイル、		プレイリストのダウンロード	55
または本線ファイル転送用サーバーの登録	13	<b>プレイリストを保存する</b>	<b>56</b>
ファイル転送用サーバーの編集	14	プレイリスト一覧画面の表示	59
ファイル転送用サーバーの削除	14	プレイリストの再編集	59
<b>ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと</b>		プレイリストのダウンロード	60
<b>P2 デバイスグループの登録</b>	<b>15</b>	プレイリストの削除	61
ユーザーの登録	15	プレイリスト転送順位の変更	61
ユーザーの検索	19	転送順位を上げる	61
グループの登録	20	転送順位を下げる	61
P2 デバイスの登録	22	<b>本線ファイルをダウンロードする</b>	<b>62</b>
登録待ちリストからの機器登録	24	プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送	62
P2 デバイスのグループ登録	25	本線ファイルの P2 Cast、FTP/SFTP サーバーまたは	
<b>ユーザーと P2 デバイスの一括登録</b>	<b>27</b>	Aspera サーバーへのアップロード	63
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード	27	本線ファイルのパソコンへのダウンロード	64
P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルの		プレイリスト一覧からダウンロード	64
ダウンロード	27	通知メールの URL からダウンロード	65
登録内容の入力	28	<b>P2 デバイスの状態表示と位置表示</b>	<b>66</b>
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード	29	P2 デバイスの位置表示	68
P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルの		<b>メタデータを登録・設定する</b>	<b>69</b>
アップロード	29	メタデータの登録	69
<b>カメラレコーダーを設定する</b>	<b>30</b>	iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録	72
SD メモリーカードの準備	30	iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集	72
カメラレコーダーの設定	31	メタデータのカメラレコーダーへの設定	73
		カメラオペレーターがメタデータを設定する場合	73
		<b>第四章 デバイス管理</b>	<b>76</b>
		<b>P2 デバイスの設定内容を P2 Cast 経由で設定する</b>	<b>77</b>
		設定メニューのインポート	77
		設定メニューファイルのエクスポート	78
		エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合	80
		エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合	80
		エクスポート状況の確認	82
		エクスポートの詳細を確認する	83
		<b>P2 デバイスのファームウェアを P2 Cast 経由で更新する</b>	<b>84</b>
		ファームウェアのアップデート状況の確認	86

# 第一章 概要

---

ご利用になる前にお読みください。

## はじめに

- SDXC ロゴは SD-3C、LLC の商標です。
- Microsoft、Windows および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS、iPhone、iPad、Safari は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Google、Android、Nexus は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Aspera、FASP は、IBM Corporation の米国および他の国で登録された商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

## 本書について

- 本書では、パーソナルコンピュータ（以下、「パソコン」）および携帯端末側の有線 LAN およびワイヤレス LAN に関する設定が完了していることを前提に説明を行っています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 本機能を使用するためにネットワークに対して誤った設定を行った結果生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を使用した結果生じた損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あわせてご了承ください。
- 本書では、メモリーカードカメラレコーダー、撮影機能のない録画／再生機器（例：メモリーカードレコーダー／プレーヤー）や同様の機能の製品、またはモバイルアプリケーション（例：P2 Cast Moblie）や P2 ストリーミングサーバー（以下、「P2SS」）を“P2 デバイス※”と呼びます。  
※機器やアプリケーションによって、機能に制限がある場合があります。  
本書では、P2 デバイスの中より、P2 カメラレコーダーでの操作方法を例示します。
- メモリーカードレコーダー（以下、「P2 カメラレコーダー」）の操作については、P2 カメラレコーダー本体の取扱説明書をお読みいただき、操作をご理解いただいていることを前提に説明を行っています。
- [ ] の語句は、P2 カメラレコーダーのメニューに表示される内容や、パソコンおよび携帯端末に表示される内容を示しています。
- 使用している画面は、実際とは異なることがあります。
- 下記のライセンスのうち一部のライセンスのみで契約の場合、画面の項目の一部が表示されない場合があります。
  - [P2 Cast ライセンス]：P2 カメラレコーダーからの映像ファイル転送、ハイライト編集、メタデータ設定、カメラのリモート管理
  - [モバイルアプリケーションのオプションライセンス]：スマートフォンからの映像転送、メタデータ設定、スマートフォンのリモート管理
  - [P2 ストリーミングサーバーライセンス]（以下、「P2SS ライセンス」）：P2 ストリーミングサーバーへのライブストリーミング
- 本書では、参照いただくページを（→ 00）で示しています。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

## 用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードを「SD メモリーカード」と記載しています。
- 「P2」ロゴがついたメモリーカードを「P2 カード」と記載しています。
- P2 カメラレコーダーから本アプリケーションへアップロードされるプロキシファイルを、「ショット」と記載しています。特にプロキシファイルであることを説明する必要がある場合は、「プロキシファイル」と記載しています。

## 使用上のお願い

- 本アプリケーションを動作中に、以下のことを行わないでください。不具合（データの破壊など）が生じることがあります。
  - パソコンや携帯端末の電源を切る、または再起動する
  - ユーザーを切り替える、またはログオフする
  - ネットワークを切断する
  - 他のソフトウェア（特にディスクへ書き込みを行うソフトウェアや、CPU 使用率が高く大量のメモリーを消費する録画またはエンコードソフトウェアなど）を使用する
- システムリソースの不足により動作できない場合は、他のソフトウェアなどを終了してからログインし直してください。

## セキュリティに関するお願い

本製品をご使用になる場合、以下のような被害を受ける場合が想定されます。

- 本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本製品の不正操作
- 悪意の第三者による本製品の妨害や停止

パソコンや携帯端末のセキュリティ対策を十分に行ってください。

- パスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。
- パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パナソニック株式会社および、その関係会社がお客様に対して直接パスワードを照会することはございません。直接問い合わせがございましたら、パスワードを答えないでください。
- パソコンや携帯端末を、修理、保守、廃棄、譲渡する場合は、情報の漏えいを防ぐため、ブラウザの閲覧履歴や保存されたパスワードを消去してください。

ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するお願い

ワイヤレス LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンや携帯端末と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波を受信する範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる

悪意の第三者が電波を故意に傍受し、ID、パスワード、クレジットカード番号、メールの内容などの個人情報を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される

悪意の第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピューターウイルスを拡散しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、ワイヤレス LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、ワイヤレス LAN 製品のセキュリティに関する設定を行ってから製品を使用することで、問題が発生する可能性は少なくなります。

ワイヤレス LAN 機器は、お買い上げ時、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、ご使用になる前に、必ずワイヤレス LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を、各々のワイヤレス LAN 機器の取扱説明書に従って行ってください。なお、ワイヤレス LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

ワイヤレス LAN 経由での P2 カメラレコーダーのセキュリティ設定ができない場合は、販売店にご相談ください。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

クラウドアプリケーション (P2 Cast) について

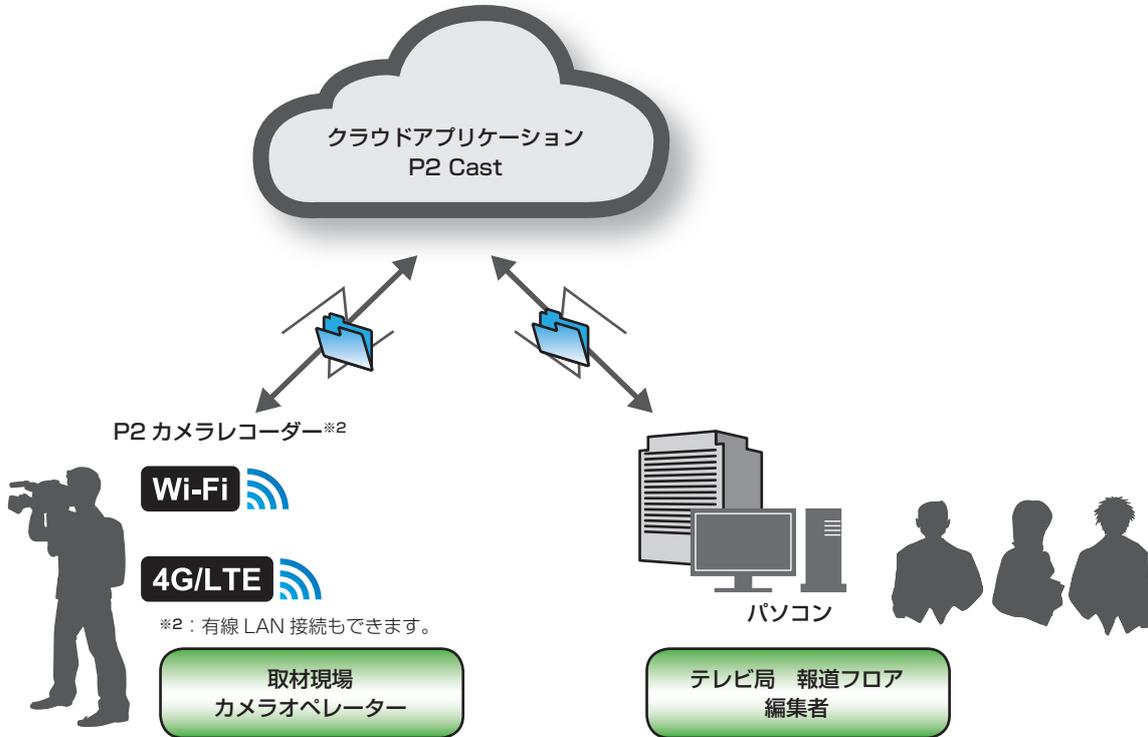
P2 Cast は、取材先の P2 カメラレコーダーと放送局とをクラウド経由で結び、ニュース制作ワークフローを効率化・高速化するクラウドアプリケーションです。

P2 カメラレコーダーで収録したショットが P2 Cast 上で閲覧でき、そのショットに対して、必要な部分のみを切り出すハイライト編集ができます。編集情報 (プレイリスト) が P2 カメラレコーダーに自動転送され、必要な部分だけ切り出された高解像度な映像 (以下、「本線ファイル」) が、P2 カメラレコーダーから自動的に P2 Cast にアップロードされます。<sup>\*1</sup>

タブレット端末をご利用の場合、特に説明のない限り、パソコンと同等の機能がご利用になれます。

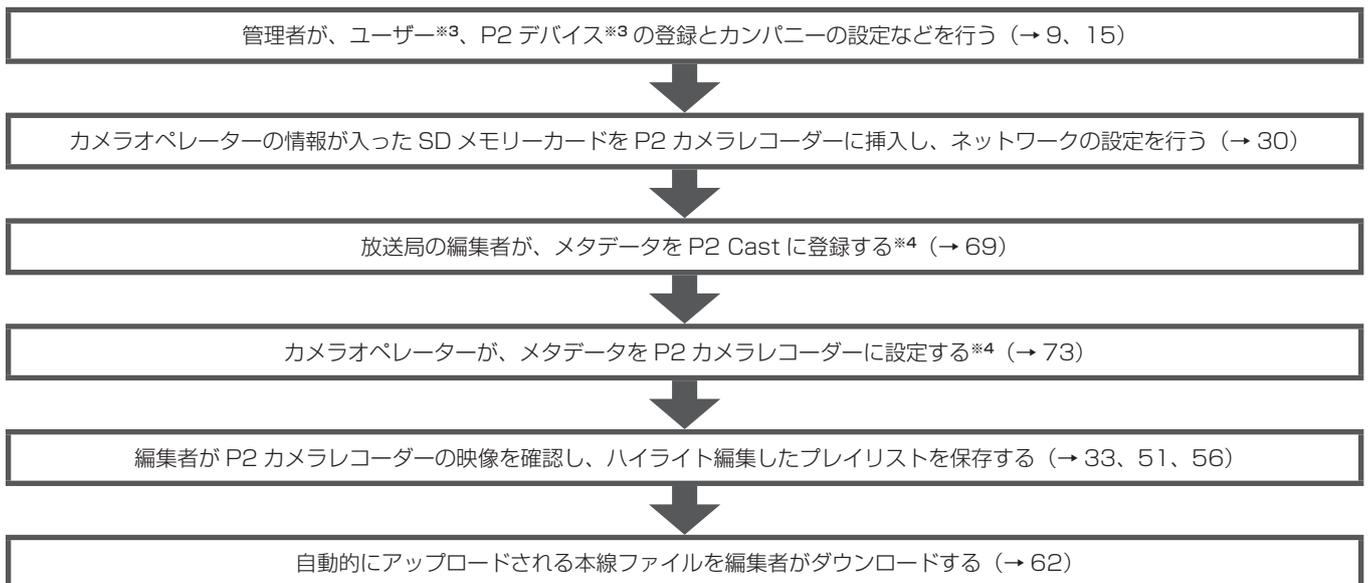
iPhone や Android スマートフォンをご利用の場合は、一部機能のみご利用になれます。

<sup>\*1</sup> : FTP サーバーや SFTP サーバー (‘FTP/SFTP サーバー’) または Aspera サーバーにもアップロードできます。(→ 56)



P2 Cast は、従来のようにメディアの配送や高価な専用中継回線を必要とせず、緊急性の高いニュースコンテンツ作成に有用なアプリケーションです。

P2 Cast での一連の操作は、以下になります。



<sup>\*3</sup> : グループ登録は必須ではありません。

<sup>\*4</sup> : メタデータ登録は必須ではありません。

**お知らせ**

● P2 Cast ライセンスをご契約ではなく P2SS ライセンスのみをご契約の場合、上記のうち最初の 2 つのステップのみのご利用になります。

## 必要なシステム構成

- はじめに、お使いのパソコンが有線 LAN 機能、またはワイヤレス LAN 機能に対応しているかどうかご確認ください。
- すべてのワイヤレス LAN / 有線 LAN アダプターやパソコンでの動作を保証するものではありません。
- 以下のパソコン設定をご確認ください。
  - セキュリティ（ファイアウォール）ソフトやワイヤレス LAN / 有線 LAN アダプターのユーティリティソフトがインストールされていると、P2 デバイスと接続できない場合があります。
  - ネットワークブリッジを設定していませんか。
  - ファイアウォールは無効になっていますか

## P2 デバイス対応機器

対応機器についてはサポートサイト (<https://panasonic.biz/cns/sav/>) をご覧ください。

## 動作環境

以下の環境で動作を確認していますが、すべての機器について動作を保証するものではありません。

### Windows PC

OS : Windows 10  
ブラウザ : Google Chrome、Internet Explorer 11  
ディスプレイ推奨解像度 : 1440 × 960 またはそれ以上

### Macintosh

OS : OS X El Capitan (10.11.3)  
ブラウザ : Safari (9.0.3)、Google Chrome  
ディスプレイ推奨解像度 : 1440 × 960 またはそれ以上

### Android

端末 : Nexus 5、Nexus 9  
OS : Android 5.1.1  
ブラウザ : Google Chrome

### iOS

端末 : iPhone 6、iPad Air 2  
OS : iOS 9.2.1  
ブラウザ : Safari

動作環境の最新情報については、下記の Web サイトをご覧ください。  
<https://panasonic.biz/cns/sav/>

## 第二章 セットアップ

---

ご利用にあたり、P2 Cast に登録する項目の設定を行います。

## カンパニー情報とアップロードサーバーの登録

ご利用になる前に、管理者の方は以下の設定および登録を行ってください。

- カンパニーの設定
- ユーザー
- ユーザーグループ\*
- コンテンツの制作に利用する P2 カメラレコーダーおよび P2 デバイス
- P2 デバイスグループ\*

\*オプション設定

P2 Cast にログインし、上記の情報を登録してください。

ログインに必要な URL、ユーザー ID とパスワードは、契約時に管理者の方へ通知されます。

### P2 Cast へのログイン

#### 1 ブラウザのアドレスバーに URL を入力

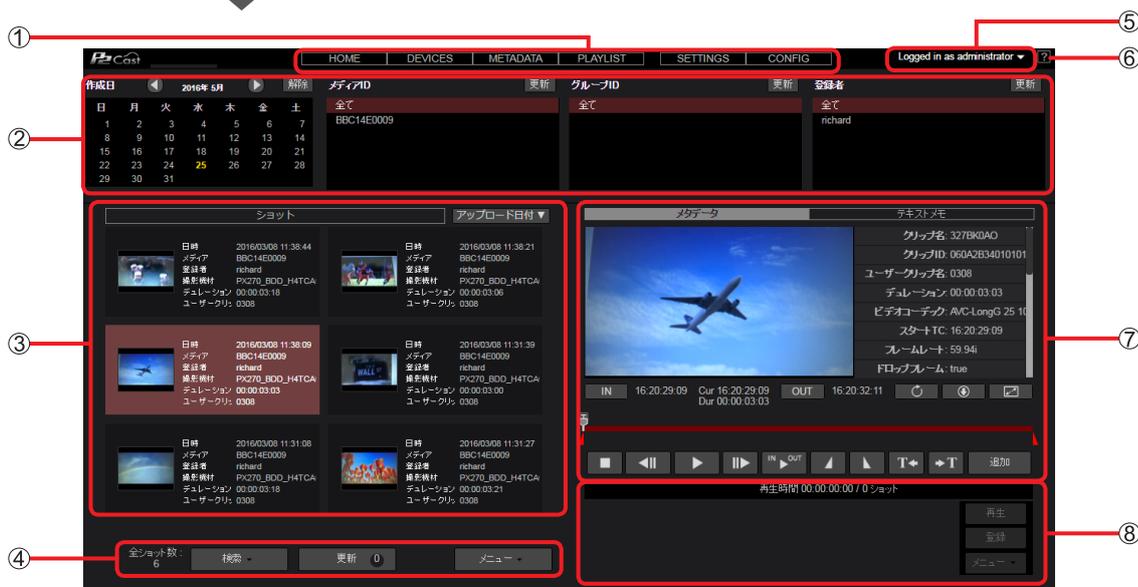
#### 2 通知されているユーザー ID とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

パスワードは●で表示されます。

- ユーザー登録 (→ 15) 後、各ユーザーは自身のユーザーアカウントでログインできます。
- ログインすると、P2 Cast のホーム画面が表示されます。ユーザー登録などの設定が完了した後の画面を例示します。

#### お知らせ

- P2 Cast ライセンスをご契約ではなく P2SS ライセンスのみをご契約の場合、ログイン後に下記のようなホーム画面は表示されず、CONFIG 画面 (→ 10 手順 2 の上の画面) が表示されます。下記 ① のメニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。ただし、[SETTINGS] のページで設定する項目はありません。



#### ① メニューバー

ホーム画面、ユーザー一覧画面など、画面の切り換え

#### ② 検索ペイン

ショットリストに表示させるショットの絞り込み

#### ③ ショットリスト

ショットリストを開覧できるユーザー (→ 16) のログイン時  
P2 カメラレコーダーから自動でアップロードされたショットの一覧を表示

#### ④ ショットリストメニューバー

開覧できるショット数の表示、検索やダウンロードなど

#### ⑤ ログアウトボタン

ログアウトする場合は、▼ をプルダウンし [Logout] をクリック

#### ⑥ ヘルプボタン

別ウィンドウでヘルプを表示

#### ⑦ プレイリスト作成画面

選んだショットの再生、ハイライト編集、編集で作成したサブショットのアイテムボックスへの追加

#### ⑧ プレイリスト操作エリア

追加したサブショットを繋ぎ合わせて作成したプレイリストの P2 Cast へ保存、編集、ダウンロードの実行

#### お知らせ

- 同じコンピュータから同時に複数のユーザー ID でログインすることはできません。

## カンパニー設定の登録

管理者または登録時に [カンパニー管理] を [有効] にしたユーザーは、カンパニーについて以下の入力や編集などが行えます。(→ 16)

- カンパニーメールアドレスの編集 (→ 11)
- P2 デバイス承認用メールアドレスの編集 (→ 11)
- ローカライズ設定 (→ 12)
- ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録 (→ 13)  
プロキシファイルおよび本線ファイルは P2 Cast 以外に、FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーにもアップロードできます。

## カンパニー画面の閲覧

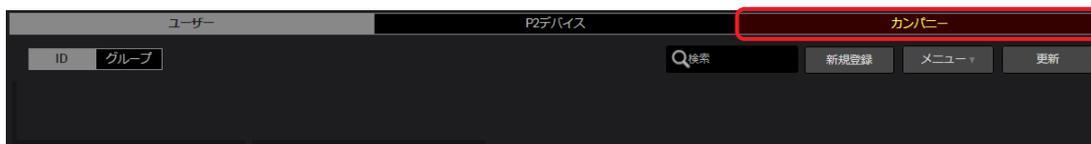
## 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

- P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。



## 2 [カンパニー] をクリック

カンパニー画面が表示されます。

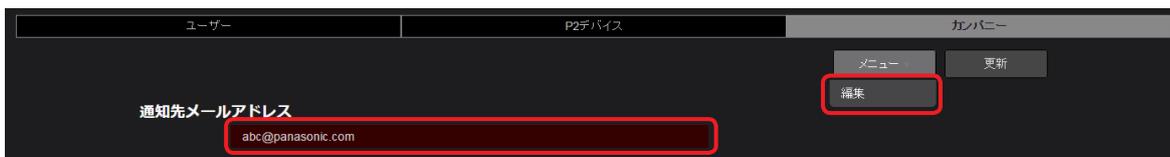


## お知らせ

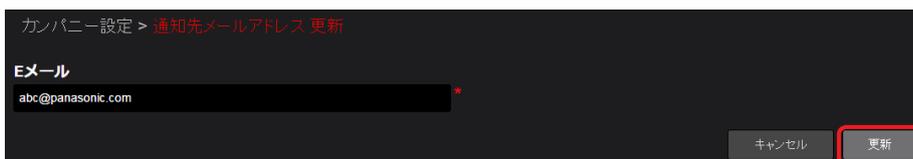
- 他の管理者が新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- P2 Cast Bridge などの関連アプリケーションをダウンロードすることができます。
  - [ユーティリティアプリケーション] から [P2 Cast Bridge] の [ソフトウェア] をクリックすると、P2 Cast Bridge インストーラーをダウンロードできます。
  - [マニュアル] をクリックすると、P2 Cast Bridge の取扱説明書をダウンロードできるサイトに接続します。
- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、[FTPサーバーまたは Aspera サーバー] は表示されません。

## メールアドレスの編集

- 1 メールアドレスをクリックし【メニュー】をプルダウンして【編集】をクリック  
 クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色になります。  
 【編集】をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



- 2 編集が完了したら【更新】をクリック  
 \* は必須



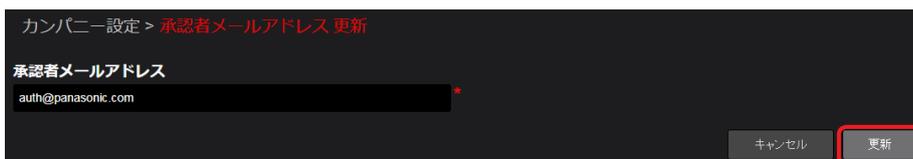
## P2 デバイス承認用メールアドレスの編集

未登録の P2 Cast Mobile から P2 Cast にデバイスの登録申請があれば、メールで通知します。  
 カンパニー毎に複数の承認者アドレスが設定可能です。

- 1 メールアドレスをクリックし【メニュー】をプルダウンして【編集】をクリック  
 クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色になります。  
 【編集】をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



- 2 編集が完了したら【更新】をクリック  
 \* は必須



## お知らせ

- 複数メールアドレスを設定する場合は、カンマ「,」やセミコロン「;」でメールアドレスを区切ります。

## ローカライズ設定

## 1 [設定] をクリック

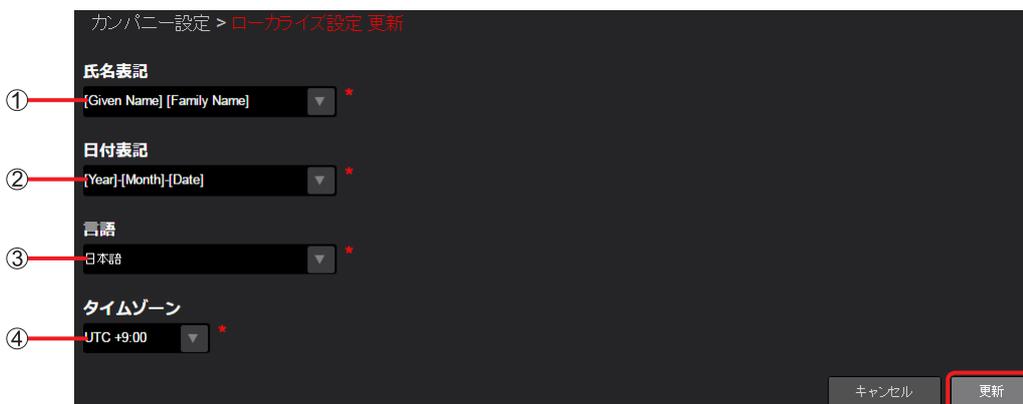
ローカライズ設定画面が表示されます。



## 2 ローカライズ設定を行い、[更新] をクリック

設定したい項目の ▼ をクリックし、プルダウンメニューから設定内容を選びます。

\* は必須



## ① [氏名表記]：氏名の表示形式の選択

[Given Name] [Family Name]：名前を先に表示  
[Family Name] [Given Name]：姓を先に表示

## ② [日付表記]：日付の表示形式の選択

[Year] - [Month] - [Date]（デフォルト設定）  
[Date] - [Month] - [Year]  
[Month] - [Date] - [Year]

## ③ [言語]\*：デフォルトにする表示言語の選択

[英語]  
[日本語]

## ④ [タイムゾーン]\*：デフォルトにするタイムゾーンの選択

（UTC（Coordinated Universal Time= 協定世界時）を基準に-12～+14時間まで設定可）

\*ユーザーごとに、デフォルト以外の言語またはタイムゾーンを選択することもできます。（→ 16）

## 3 [更新] をクリック

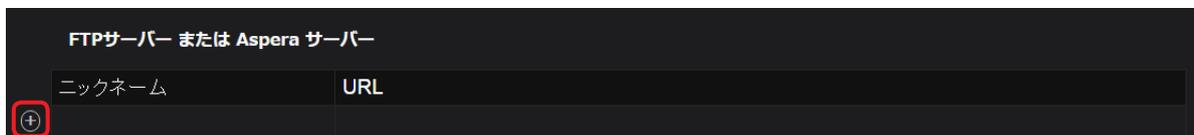
## ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録

プロキシファイルおよび本線ファイルは、P2 Cast 以外に、FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーにもアップロードできます。FTP/SFTP サーバーおよび/または Aspera サーバーへアップロードする場合は、P2 Cast にサーバーを登録してください。サーバーは 20 台まで登録できます。

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、以下の操作はできません。

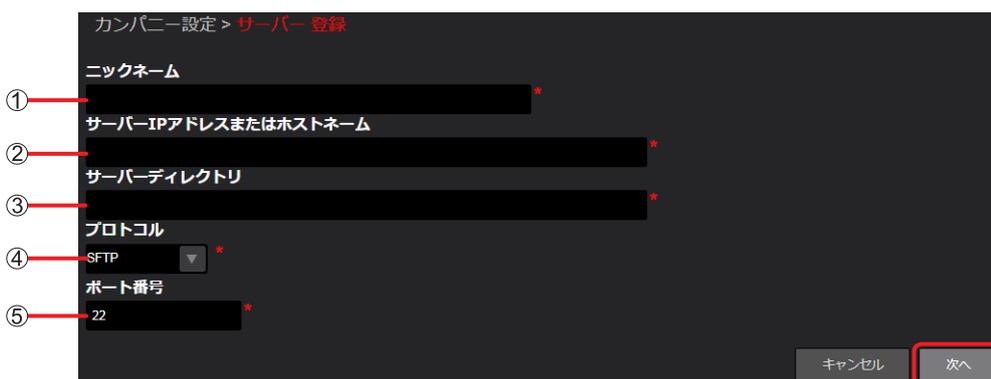
1  をクリック

サーバー登録画面が表示されます。



## 2 サーバー情報を入力し [次へ] をクリック

\* は必須



## ① 【ニックネーム】：

サーバー名（文字または数字 64 文字以内）

## ② 【サーバー IP アドレスまたはホストネーム】：

サーバーの IP アドレスまたはホストネーム

## ③ 【サーバーディレクトリ】：

サーバーの指定先ディレクトリ名

ディレクトリは事前に作成しておいてください。ディレクトリを作成していないと P2 デバイスからのアップロードに失敗する場合があります。

## ④ 【プロトコル】：

登録するサーバーのプロトコルを選びます。（下線はデフォルト設定）

[SFTP]： SFTP サーバーを登録する場合

[FTP]： FTP サーバーを登録する場合

[Aspera FASP]： Aspera サーバーを登録する場合

## ⑤ 【ポート番号】\*1/ 【TCP ポート番号 (SSH)】\*2：

ファイル転送時に自動的に入力されるポート番号

\*1 ④ が [SFTP] または [FTP] のときに表示

[22]： [Protocol] が [SFTP] のときのデフォルトポート番号

[21]： [Protocol] が [FTP] のときのデフォルトポート番号

\*2 ④ が [Aspera FASP] のときに表示

[22]： デフォルトポート番号

## ⑥ 【UDP ポート番号 (fasp)】\*3：

\*3 ④ が [Aspera FASP] のときのみ表示

ファイル転送時に自動的に入力されるポート番号

[33001]： デフォルトポート番号

**お知らせ**

- 複数のサーバーをご利用の場合、②～⑤の設定内容はサーバーごとに異なっている必要があります。
- ポート番号は 21、22 または 33001 以外の番号でも登録できます。

## 3 内容を確認し [追加] をクリック

**お知らせ**

- Aspera サーバーへ転送するには、Aspera サーバーに Connect-enabled ライセンスが必要です。Aspera Connect サーバーの場合は、標準でこのライセンスが組み込まれています。

## ファイル転送用サーバーの編集

登録した FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーの設定内容は編集できます。

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、以下の操作はできません。

- 1 サーバーのニックネームまたは URL をクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック  
 クリックしたニックネームまたは URL の背景の色が赤茶色に変わります。  
 [編集] をクリックすると、サーバーの編集画面が表示されます。



- 2 編集を行い [次へ] をクリック  
 \* は必須



- 3 内容を確認し [適用] をクリック

## ファイル転送用サーバーの削除

登録した FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーは削除できます。

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、以下の操作はできません。

- 1  をクリック



- 2 内容を確認し [削除] をクリック

## ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグループの登録

### ユーザーの登録

テレビ局や映像制作会社の映像編集者、取材現場のカメラオペレーターなどを登録します。  
登録できるユーザーの数は最大 2000 人です。

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

- P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。



#### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック



#### 3 [新規登録] をクリック



登録済みのユーザーをクリックし（選んだユーザーの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[パスワード変更]※1※2	パスワードの変更
[編集]※1	設定内容の再編集
[削除]※1※3	登録したアカウントの削除
[プロフィールのダウンロード]※4	ユーザープロフィールをパソコンへダウンロード
[ログイン履歴]	P2 Cast へログインした時間とログイン元の IP アドレスを表示（最新の 10 アクセスまで）
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルのユーザー情報を一括登録する

※1：他のユーザーの設定内容の編集は、管理者および [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 16）

🔒 が付いているユーザーはメールアドレス以外は編集できません。

※2：パスワードを忘れた場合は、ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください。」をクリックし、ユーザー ID とメールアドレス入力を行い [パスワードリセット] をクリックしてください。

ユーザーIDとパスワードを入力してください。

ユーザーID:

パスワード:

パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください。

ログイン

ユーザーID: administrator

Eメール: admin@jp.panasonic.com

キャンセル      パスワードリセット

パスワードを再設定するための URL がメール送付されます。

※3：ログイン中のユーザーのアカウントは削除できません。

※4：[ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザー（→ 16）は、自分以外のユーザーのプロフィールをダウンロードすることが可能です。ただし、そのユーザーアカウントのパスワードの入力が必要です。  
ユーザープロフィールの ZIP (p2nwcon.zip) をダウンロードするには、ユーザーをクリックしてそのユーザーのパスワードを入力してから [ダウンロード] をクリックしてください。ダウンロードしたファイルを解凍し、P2 カメラレコーダー（→ 30）で使用する SD メモリーカードに“private”のフォルダごとコピーします。

#### お知らせ

- 他のユーザーが新たにユーザーを追加した場合 [更新] をクリックすると更新された情報が表示されます。
- ユーザー一覧画面で（→ 19）ユーザーアカウントをダブルクリックしても編集できます。

## 4 ユーザー ID などの情報を入力し [次へ] をクリック

\* は必須

▼ がある項目はプルダウンで表示される内容より選択してください。(下線はデフォルト設定)

The screenshot shows a user registration form with the following fields and sections, each indicated by a red circle and number:

- ① ユーザー ID
- ② パスワード
- ③ 名
- ④ 姓
- ⑤ Eメール
- ⑥ タイムゾーン (UTC+9:00)
- ⑦ 言語 (日本語)
- ⑧ カンパニー管理 (有効)
- ⑨ グループ管理 (有効)
- ⑩ ユーザ管理 (有効)
- ⑪ P2デバイスのストリーミング制御 (有効)
- ⑫ コンテンツアップロード (有効)
- ⑬ コンテンツダウンロード (有効)
- ⑭ コンテンツ閲覧 (有効)
- ⑮ クリップ変更 (有効)
- ⑯ プレイリスト作成 (有効)
- ⑰ メタデータ作成 (有効)
- ⑱ サービス・ログ (無効)
- ⑲ グループの共有設定 (共有グループ設定)
- ⑳ P2デバイスグループ設定 (選択済みデバイスグループ)
- ㉑ 排他設定 (有効)

At the bottom right, there are buttons for "キャンセル" and "次へ".

## ① [ユーザー ID] :

ログイン時のユーザー ID  
(小文字および英数字 2 文字以上 24 文字以内)

## ② [パスワード] :

ログイン時のパスワード  
それぞれ同じパスワードを入力してください。  
(英語の大文字小文字および数字含む 8 文字以上 24 文字以内 (例 : Abcd1234))

## ③ [名] :

ユーザーの名前

## ④ [姓] :

ユーザーの姓

## ⑤ [Eメール] :

登録するメールアドレス  
カメラオペレーターの場合、取材現場でも受信できるように携帯端末のメールアドレスを登録することをお奨めします。

- ⑥ **【タイムゾーン】**：  
UTC (Coordinated Universal Time= 協定世界時) を基準に-12 ~ +14 時間まで設定できます。
- ⑦ **【言語】**：  
P2 Cast の言語設定 (プルダウンメニューより選択)
- ⑧ **【カンパニー管理】**：  
カンパニー\*の登録内容を変更する権限の設定  
\*P2 Cast に登録できるすべてのユーザーが属する組織 (テレビ局や制作会社など) を総じてカンパニーと呼びます。  
[無効]：変更できません  
[有効]：変更できます
- ⑨ **【グループ管理】**：  
グループ\*の登録内容を変更する権限の設定  
\*複数のユーザーの集合体で、ユーザー自身がアップロードしたショットを他ユーザーと共有できます。  
[無効]：変更できません  
[有効]：変更できます
- ⑩ **【ユーザ管理】**：  
ユーザーの登録内容を変更する権限の設定  
[無効]：変更できません  
[有効]：変更できます
- ⑪ **【P2 デバイスのストリーミング制御】**：  
P2 デバイスのストリーミングを制御する権限の設定  
[無効]：制御できません  
[有効]：制御できます
- ⑫ **【コンテンツアップロード】**：  
ショットのアップロード権限の設定  
[無効]：アップロードできません  
[有効]：アップロードできます
- ⑬ **【コンテンツダウンロード】**：  
ショット、プレイリスト、本線ファイルのダウンロード権限の設定  
[無効]：ダウンロードできません  
[有効]：ダウンロードできます
- ⑭ **【コンテンツ閲覧】**：  
ショットの閲覧の権限の設定  
[無効]：自身でアップロードしたショットや、同じグループ内で共有されているショットのみ閲覧できます。(→ 20)  
[有効]：自身でアップロードしたショット、同じグループ内で共有されているショットに加え、共有されている他グループのショット ([排他設定] で「閲覧制限」(→ 47) を [無効] と設定している場合のみ) も閲覧できます。  
[マネージャー]：全てのショットが閲覧できます。
- ⑮ **【クリップ変更】**：  
ショットの属性等を変更する権限の設定  
[無効]：自身がアップロードしたショットの削除やプロパティの編集ができます。  
[有効]：自身がアップロードしたショットに加え、自身が所属するグループまたは公開設定をしているグループのショットの削除やプロパティの編集が行えます。  
[マネージャー]：閲覧権限がある全てのショットに対し削除またはプロパティの編集が行えます。
- ⑯ **【プレイリスト作成】**：  
プレイリストを編集する権限の設定  
[無効]：プレイリストの作成、編集ができません  
[有効]：プレイリストの作成と、自分で作成したプレイリストの編集ができます  
[マネージャー]：プレイリストの作成と、すべてのプレイリストの編集ができます
- ⑰ **【メタデータ作成】**：  
メタデータを作成・編集する権限の設定  
[無効]：作成、編集、消去のいずれもできません  
[有効]：作成と、自分が作成した、ないしは自分に割り当てられたメタデータの編集、消去の操作ができます  
[マネージャー]：作成と、カンパニー内のすべてのメタデータの閲覧、編集、消去の操作ができます

**お知らせ**

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、以下の項目は表示されず、設定の必要はありません。  
⑫ [コンテンツアップロード]、⑬ [コンテンツダウンロード]、⑭ [コンテンツ閲覧]、⑮ [クリップ変更]、⑯ [プレイリスト作成]、⑰ [メタデータ作成]
- P2SS ライセンスをご契約でない場合、⑪ [P2 デバイスのストリーミング制御] は表示されず、設定の必要はありません。

## ⑱ [サービス・ログ] :

P2 Cast の利用状況画面へアクセスする権限の設定

[閲覧不可] : アクセスできません

[閲覧可] : アクセスできます

[サービス・ログ] を [閲覧可] に設定すると、ホーム画面のメニューバーに [STATUS] が表示されます。

1. [STATUS] をクリックし P2 Cast の利用状況画面を表示

- P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS]、[CONFIG] および [STATUS] のみ表示されます。



[デバイス] : P2 Cast に登録されている P2 カメラレコーダーや P2 録画/再生機器 (Panasonic P2)、モバイルアプリケーション (Panasonic Mobile Application、例 : P2 Cast Mobile)、P2 ストリーミングサーバー (Panasonic P2 Streaming Server、例 : P2SS) の台数が左に、およびそれらの登録可能台数が右に表示されます。(例 : Panasonic P2 10/1000)

お客さまの契約内容により、表示されない項目があります。

[使用量] : 確認したい年月の P2 Cast の利用状況が表示されます。(手順 2 へお進みください)

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、この項目は表示されません。

2. 年月の一覧をプルダウンして表示させたい年月をクリック



[データ通信量 (GB)] : 送受信されているデータの通信量を表示

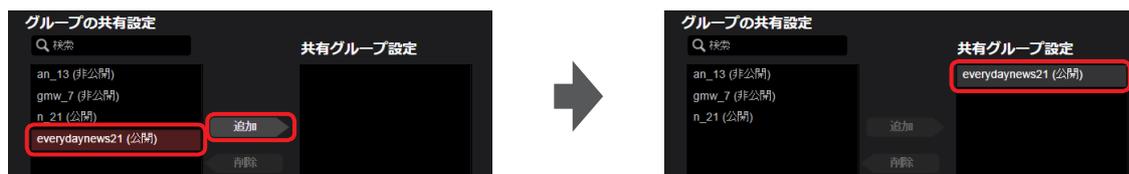
[ストレージ容量 (GB)] : 使用しているストレージの容量を表示

## ⑲ [グループの共有設定] :

グループを作成すると、[共有グループ設定] で事前にアップロードショットを共有するグループを設定できます。(→ 20)

特定のグループ内で閲覧制限をかけたい場合は、[排他設定] ⑳ を [有効] にします。

[共有グループ設定] はショットをアップロードした後も設定できます。(→ 47)



共有したいグループをクリックし [追加] をクリックすると、[共有グループ設定] に移動します。

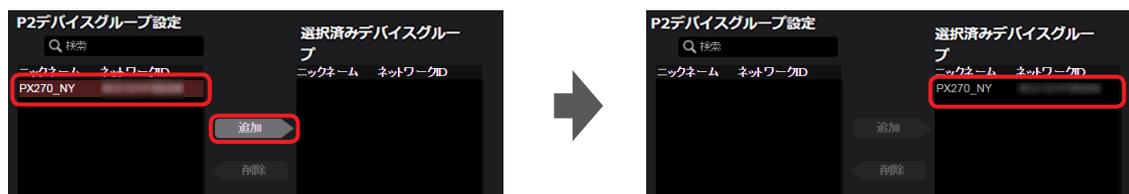
(特定のグループだけを表示させたい場合は、[Q 検索] 欄にそのグループの ID に含まれる文字のいずれかを入力すると、その文字が含まれる ID を持つグループのみを表示します。)

共有グループから除外するには、[共有グループ設定] から削除したいグループをクリックした後、[削除] をクリックします。

## ㉑ [P2 デバイスグループ設定] :

P2 デバイスグループの登録 (→ 25) 後、ユーザーをグループと関連付けることができます。

ユーザーと P2 デバイスグループとを関連づけることにより、グループに所属する P2 カメラレコーダーと P2 Cast との接続状態や P2 カメラレコーダーの現在位置などが表示できます。(→ 66)



ユーザーと関連づけたい P2 デバイスグループを選び、[追加] をクリックすると、[選択済みデバイスグループ] に移動します。

[全ての P2 デバイス] は、P2 Cast に登録済みのすべての P2 デバイスを含むグループです。

([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれる P2 デバイスグループだけが [選択済みデバイスグループ] に表示されます。)

除外するには、[選択済みデバイスグループ] から削除したいグループをクリックした後、[削除] をクリックします。

## ㉒ [排他設定] :

⑲ で [共有グループ設定] に追加したグループ内メンバーに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[無効] : 閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限しない

[有効] : 閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限する  
閲覧制限をかけたショットにはロックのアイコンが表示されます。



## お知らせ

● P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、以下の項目は表示されず、設定の必要はありません。

⑲ [グループの共有設定]、㉑ [P2 デバイスグループ設定]、㉒ [排他設定]

テレビ局内の管理者、映像編集者および取材現場のカメラオペレーターを想定した ⑧～⑱ の設定項目の一例です。

設定	管理者	編集者	カメラオペレーター
⑧ [カンパニー管理]	[有効]	[無効]	[無効]
⑨ [グループ管理]	[有効]	[有効]	[無効]
⑩ [ユーザ管理]	[有効]	[無効]	[無効]
⑪ [P2 デバイスのストリーミング制御]	[無効]	[有効]	[無効]
⑫ [コンテンツアップロード]	[無効]	[有効]	[有効]
⑬ [コンテンツダウンロード]	[無効]	[有効]	[有効]
⑭ [コンテンツ閲覧]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
⑮ [クリップ変更]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
⑯ [プレイリスト作成]	[無効]	[有効]	[無効]
⑰ [メタデータ作成]	[無効]	[有効]	[有効]
⑱ [サービス・ログ]	[閲覧可]	[閲覧不可]	[閲覧不可]

#### お知らせ

- 同一のユーザー名での登録が無いに関わらず「このユーザー ID は既に登録されています」とメッセージが表示される場合があります。その場合は違うユーザー ID での登録をお試しください。

### 5 登録内容を確認し [追加]\*をクリック

「ユーザの登録が完了しました。」と表示されます。

\*登録済みユーザーの設定を編集すると、[適用] ボタンが表示されます。

### 6 [OK] をクリック

ユーザー一覧画面に、登録したユーザーの氏名、ユーザー ID とメールアドレスが表示されます。



#### お知らせ

- ユーザー登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。
- [戻る] および [キャンセル] の両方が表示された画面では、[戻る] をクリックすると前の画面に戻り、[キャンセル] をクリックすると、手順 2 に戻ります。  
[キャンセル] が表示された画面では [キャンセル] をクリックすると前の画面に戻ります。  
ユーザー登録以外の画面で [戻る] や [キャンセル] が表示された場合も、上記と同様です。

## ユーザーの検索

ユーザーの検索は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

- P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。



### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック

ユーザー一覧画面が表示されます。



### 3 [Q 検索] の中に、ユーザー ID やユーザーの姓名を入力

文字または数字を入力すると、それらが ID または名前に含まれるユーザーが表示されます。

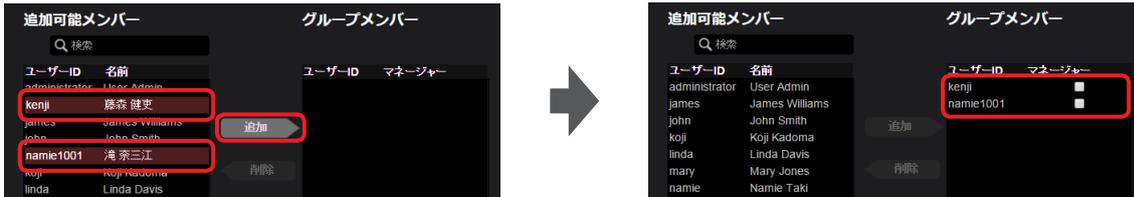


#### お知らせ

- [Q 検索] の中に何も入力していない場合は、登録されている全てのユーザーが表示されます。



- ① **[グループ ID] :**  
グループ一覧画面に表示するグループ ID  
(小文字およびアンダーバー含む英数字 2 文字以上 24 文字以内)
- ② **[グループ名] :**  
グループ一覧画面に表示するグループ名  
(文字または数字 128 文字以内)
- ③ **[共有設定] :**  
グループメンバー以外のユーザーからのショット共有を受け入れるかどうかを設定  
[公開] 共有を許可する (デフォルト設定)  
[非公開] 共有を許可しない
- ④ **[追加可能メンバー] :**  
P2 Cast にユーザー登録しているユーザー
- ⑤ **[グループメンバー] :**  
グループに登録したユーザー



[追加可能メンバー] からグループのメンバーとして登録したいユーザーをクリックしてください。[追加] をクリックすると [グループメンバー] に移動し、グループのメンバーとして登録されます。

(特定のユーザーだけを表示させたい場合は、[Q 検索] 欄にそのユーザーの ID またはユーザー名に含まれる文字のいずれかを入力してください。入力すると、それらが含まれる ID またはユーザー名を持つユーザーが [追加可能メンバー] に表示されます。) 一度登録したユーザーをグループから除外する場合は [グループメンバー] に表示されているユーザーの中より除外したいユーザーをクリックし [削除] をクリックすると、ユーザーが [追加可能メンバー] に戻ります。他のメンバーからアップロードされたショットの共有設定を取り消す権限を与えるユーザーには、[グループメンバー] に表示されているユーザーの  をクリックしチェックを入れてください。



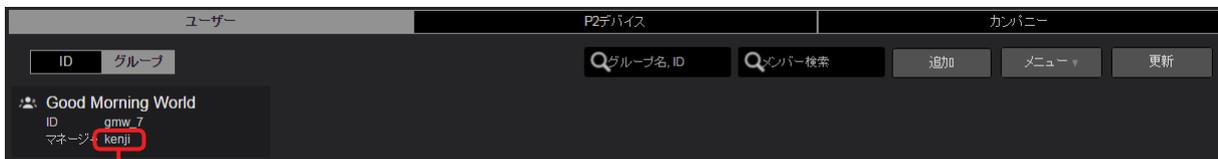
## 5 登録内容を確認し [追加]\*をクリック

[グループの登録が完了しました。] と表示されます。

\*登録済みグループの設定を編集する場合は [適用] ボタンが表示されます。

## 6 [OK] をクリック

グループ一覧画面に、登録したグループ名とグループ ID が表示されます。



手順 4 で [マネージャー] にチェックをしたユーザーは、そのユーザー ID が表示されます。

### お知らせ

- グループの登録は、管理者と [ユーザ管理] または [グループ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)
- グループの検索には 2 通りの方法があります。
  - ・ [グループ名、グループ ID] 欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
  - ・ [メンバー検索] 欄にグループに含まれるユーザーの姓、名、またはユーザー ID を入力しての検索

## P2 デバイスの登録

P2 Cast との接続を有効にするために、P2 Cast に P2 デバイスを登録します。

取材現場で使用する P2 カメラレコーダーと同様に、撮影機能のない録画再生機器なども、P2 デバイスとして登録できます。

以下の記載は P2 カメラレコーダーの場合ですが、P2 カメラレコーダー以外の P2 デバイスでも同じ手順で登録します。

P2 デバイス一覧で [登録待ち] の横に 0 以外の数字が表示された場合は、登録待ちリストから機器登録を行ってください。(→ 24)

## 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

- P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。



## 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック

- P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、[ファイル] および [エクスポート] は表示されません。



## 3 [ID] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 カメラレコーダーをクリックし (選んだ P2 カメラレコーダーの背景が赤茶色に変わります) [メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[設定ファイルインポート]* <sup>1</sup>	P2 カメラレコーダーの設定メニューのインポート (→ 77)
[編集]* <sup>2</sup>	P2 カメラレコーダーの登録内容の編集
[削除]* <sup>2</sup>	登録した P2 カメラレコーダーの削除
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルの P2 デバイス情報を一括登録する

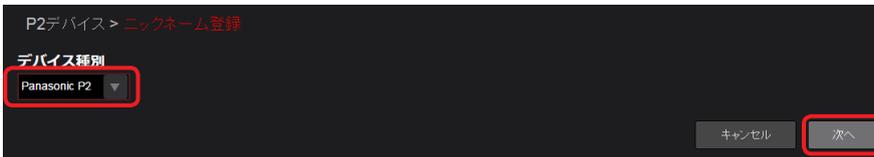
\*<sup>1</sup> P2 Cast ライセンスをご契約でない場合、この項目は表示されません。

\*<sup>2</sup> P2 デバイスの編集や削除は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)

## お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。

## 4 [デバイス種別] をプルダウンし表示される項目から 1 つを選択し、[次へ] をクリック



登録できる P2 デバイスのタイプは、[Panasonic P2]、[Panasonic Mobile Application]\*<sup>3</sup> または [Panasonic P2 Streaming Server]\*<sup>4</sup> です。(2018 年 9 月現在)

P2 カメラレコーダーまたは P2 録画/再生機器を登録する場合は [Panasonic P2] を、モバイルアプリケーションを登録する場合は [Panasonic Mobile Application]\*<sup>3</sup> を、P2 ストリーミングサーバー (P2SS) を登録する場合は [Panasonic P2 Streaming Server]\*<sup>4</sup> を選んでください。

\*<sup>3</sup> モバイルアプリケーションのオプションライセンスをご契約でない場合、この項目は表示されません。

\*<sup>4</sup> P2SS ライセンスをご契約でない場合、この項目は表示されません。

## お知らせ

- 登録できるデバイス数が上限に達していた場合、通知メッセージが表示され登録できません。不要な登録済みデバイスを削除し、登録してください。

**5** [ニックネーム] と [ネットワーク ID]\*<sup>1</sup> を入力し [追加]\*<sup>2</sup> をクリック

「ニックネームの登録が完了しました。」と表示されます。

\*<sup>1</sup> 手順 4 で [Panasonic Mobile Application] を選んだ場合は、[アプリケーション ID] と表示されます。

\*<sup>2</sup> 登録済みの P2 デバイスの設定を編集する場合は [適用] ボタンが表示されます。

\* は必須

**①** [ニックネーム] :

カメラレコーダー一覧に表示されるカメラレコーダー名（文字またはアンダーバーと数字 64 文字以内）  
既に同じニックネームが存在する場合は、別のニックネームで登録してください。

**②** [ネットワーク ID] :

P2 カメラレコーダーの [VERSION] に表示されるネットワーク ID（大文字のアルファベットと数字）

[VERSION] については、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

手順 4 で [Panasonic Mobile Application] を選んだ場合は、アプリケーションの [アプリケーション ID] を入力してください。

[アプリケーション ID] の確認は、アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

**6** [OK] をクリック

登録した P2 デバイスのニックネームと ID が、P2 デバイス一覧に表示されます。

[型番]と[シリアルNo.]は P2 デバイスが P2 Cast と接続すると自動的に表示され、P2 Cast 上で P2 デバイスの情報が確認できます。  
P2 デバイスのファームウェアが古いと、デバイスの情報が表示されません。

最新のファームウェアについては、パナソニック放送・業務用映像システムの Web サイト (<https://panasonic.biz/cns/sav/>) をご覧ください。

ニックネーム	種別	型番	シリアルNo.	ID	オンライン	ファームウェア
PX270_大阪支局	Panasonic P2	AJ-PX270	H4TCA0004	8CC121F00208	● (緑色)	34.75-00-0.00*

**①** [オンライン] : P2 カメラレコーダーと P2 Cast の接続の状態

- (緑色) : 接続中
- (灰色) : 未接続

手順 4 で [Panasonic P2 Streaming Server] を選んだ場合、何も表示されません。

**②** [ファームウェア] : 手順 4 で [Panasonic P2] を選んだ場合、P2 カメラレコーダーのファームウェアのバージョン

手順 4 で [Panasonic Mobile Application] を選んだ場合、アプリケーションのバージョン

手順 4 で [Panasonic P2 Streaming Server] を選んだ場合、何も表示されません

**お知らせ**

- P2 デバイスの登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)
- P2 デバイスのニックネーム登録は、P2 デバイス一覧画面で P2 デバイスをダブルクリックしても行えます。
- P2 デバイスが、P2 Cast と未接続の状態になっても、[オンライン] の更新には時間がかかる場合があります。

## 登録待ちリストからの機器登録

未登録の P2 Cast Mobile\*から P2 Cast に登録申請があると、P2 デバイス一覧で [登録待ち] の横に 0 以外の数字が表示されます。[アプリケーション ID] などの入力が必要とせず、機器登録ができます。

\*スマートフォン用のアプリケーションです。詳細は、下記をご覧ください。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

## 1 P2 デバイス一覧で [登録待ち] をクリック

登録待ちリストが表示されます。

[登録待ち] の横の数字は、まだ登録されていない機器の台数です。(10 台以上は、10 + と表示)



## 2 登録したい機器を選び、[登録] をクリック

機器登録の画面が表示されます。



① **【機器種別】**：P2 Cast Mobile から登録申請があると、Mobile と表示されます。

② **【申請者】**：登録申請したユーザー名

③ **【申請日時】**：登録申請された日時

## お知らせ

- 登録申請した日時から 1 週間以内に登録したい機器を選んで、[登録] をクリックしてください。  
申請日から 1 週間経過すると、登録待ちリストから申請した機器が自動的に削除されますので、機器登録する場合は、再度 P2 Cast Mobile から登録申請し、手順 1 から操作してください。
- 登録したいデバイスをダブルクリックしても、機器登録の画面は表示されます。
- [メニュー] をプルダウンして [削除] をクリックすると、登録待ちのデバイスを削除できます。

## 3 登録内容を確認し [OK] をクリック

機器登録が完了します。

([ニックネーム] のみ変更することができます。)

## 4 [OK] をクリック

## お知らせ

- 契約変更により、P2 Cast に登録できる P2 デバイスの台数がすでに登録されている台数より少なくなった場合、登録可能な台数を超えた P2 デバイスは、登録日時の古い P2 デバイスから順に自動的に登録待ちリストに移動されます。移動後、1 週間で削除されますので、必要な P2 デバイスは以下の方法で再度登録してください。
  1. P2 デバイス一覧画面を表示させ、不要な P2 デバイスを削除する (→ 22 手順 1～3)
  2. 1 週間以内に再登録したい P2 デバイスを登録待ちリストから選んで登録する
- 「P2 デバイス承認用メールアドレスの編集」(→ 11) で設定したメールアドレスに、P2 デバイスの登録申請後、通知メールが送信されます。

## P2 デバイスのグループ登録

P2 Cast に登録済みの P2 デバイスのうち、例えば、同じ取材グループで使用する複数台の P2 デバイス（P2 カメラレコーダーなど）を 1 つのグループとして登録することができます。

- P2SS ライセンスのみご契約の場合、以下の操作は不要です。

## 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



## 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック



## 3 [グループ] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 デバイスグループをクリックし（選んだグループの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[編集]	登録した P2 デバイスグループの設定を編集
[削除]	P2 デバイスグループを削除

## お知らせ

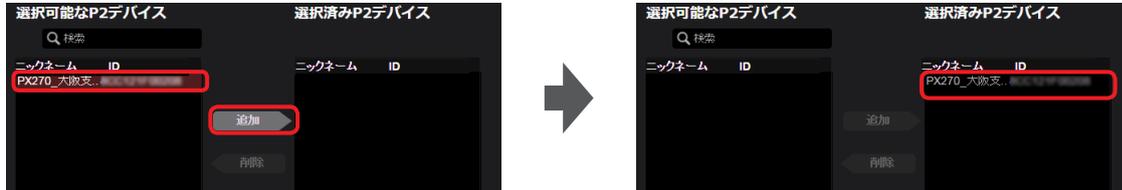
- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- 登録済みの P2 デバイスグループの設定の編集は、P2 デバイスグループ一覧画面（→ 26）で P2 デバイスグループをダブルクリックしても編集できます。

## 4 P2 デバイスグループ ID とその他必要情報を入力し [次へ] をクリック

\* は必須



- ① **【グループ ID】**：  
P2 デバイスグループ一覧表示画面で表示されるグループ ID  
(小文字英数字とアンダーバー 2 文字以上 24 文字以内)
- ② **【グループ名】**：  
グループ名  
(文字または数字 128 文字以内)
- ③ **【選択可能な P2 デバイス】**：  
登録済みの P2 デバイス
- ④ **【選択済み P2 デバイス】**：  
P2 デバイスグループに登録できる P2 デバイス



【選択可能な P2 デバイス】よりグループに登録したい P2 デバイスをクリックし、【追加】をクリックすると、【選択済み P2 デバイス】に移動しグループに登録できます。

一度登録した P2 デバイスを除外する場合は、【選択済み P2 デバイス】をクリックし【削除】をクリックすると登録から除外されます。

## 5 登録内容を確認し【追加】\*をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。

\*登録済みの P2 デバイスを再編集すると、【適用】ボタンが表示されます。

## 6 【OK】をクリック

登録した P2 デバイスグループ名と ID が、P2 デバイスグループ画面に表示されます。



P2 デバイスグループに所属する P2 デバイスの台数

P2 デバイスグループの検索には 2 通りの方法があります。

- 【Q グループ名、グループ ID】欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
- 【Q ニックネーム】欄に P2 デバイスグループ内のデバイスのニックネームかネットワーク ID を入力して検索

## お知らせ

- P2 デバイスのグループ登録は、管理者と【ユーザ管理】を【有効】にして設定しているユーザーが行えます。(→ 16)

## ユーザーとP2デバイスの一括登録

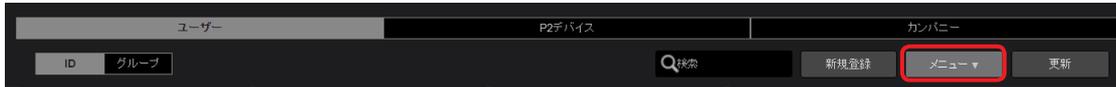
CSVのテンプレートファイルに登録情報を入力してアップロードすると、ユーザーおよびP2デバイスをそれぞれ一括で登録することができます。

- 「ユーザーの登録」(→ 15)で、管理者および「ユーザ管理」を「有効」に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)
- タブレットおよびスマートフォンでは利用できません。
- P2 Cast Mobileのデバイスの一括登録はできません。

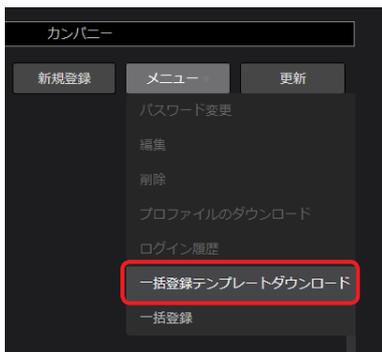
### ユーザー登録のCSVテンプレートファイルのダウンロード

準備：「ユーザーの登録」(→ 15)の手順1～2を行う

#### 1 「メニュー」をクリック

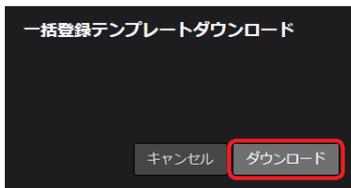


#### 2 プルダウンメニューから「一括登録テンプレートダウンロード」を選択



#### 3 「ダウンロード」をクリック

「ユーザーの登録」(→ 15)で設定した言語に応じたテンプレートのCSVファイルがパソコンにダウンロードされます。



### P2デバイス登録のCSVテンプレートファイルのダウンロード

「P2デバイスの登録」(→ 22)のプルダウンメニュー「一括登録テンプレートダウンロード」より、CSVテンプレートファイルをダウンロードします。

ファイル名は以下になります。

内容	言語設定 (英語)	言語設定 (日本語)
ユーザー登録	member_regist_en.csv	member_regist_ja.csv
P2デバイスの登録	device_regist_en.csv	device_regist_ja.csv

#### お知らせ

- テンプレートファイルをダウンロードした後に「ローカライズ設定」(→ 12)で氏名表記を変更した場合、「ユーザーの登録」(→ 15)で、言語や権限設定を変更した場合は、再度テンプレートをダウンロードする必要があります。
- ダウンロードの失敗やキャンセルにより、テンプレートファイルが正常にダウンロードできなかった場合は、手順1からやり直してください。

## 登録内容の入力

- 1 ダウンロードした CSV テンプレートファイルを開き、登録情報を入力する  
3 行目以降の空欄に登録内容を入力します。

## ■ユーザー登録ファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	U	V	
①	1	ユーザーID	パスワード	姓	名	Eメール	タイムゾーン	言語	カンパニー管理	結果	メッセージ
②	2						UTC +09:00	英語 日本語	無効 有効		
	3	user01	Pass10	森本	聖	d12345678901234567890	UTC +09:00	日本語	無効		
	4	user02	Pass11	松井	夏子	d12345678901234567890	UTC +09:00	日本語	有効		
	5										
	6										

入力例

## ■P2 デバイス登録ファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
①	1	デバイス種別	ニックネーム	デバイスID	結果	メッセージ					
②	2	Panasonic P2									
	3	Panasonic P2	PX270_東								
	4	Panasonic P2	PX270_中								

入力例

## ① 設定項目：

- ユーザー登録ファイルの設定内容については、15 ページを参照してください。
- P2 デバイス登録ファイルの設定内容については、22 ページを参照してください。\*
- \* ネットワーク ID は CSV テンプレートファイルのデバイス ID に入力してください。

## ② 入力できる値のガイダンス：

この行に入力されている値以外を 3 行目以降に入力すると、ファイルのアップロード時にエラーになり、登録できません。

## ③ 【結果】：

登録処理の結果が出力されます。入力は不要です。

[登録完了]

[登録失敗]

[処理対象外]

## ④ 【メッセージ】：

登録に成功すると登録日時\*が出力されます。入力は不要です。

\*表示形式：西暦/月/日 時：分：秒

登録に失敗、またはエラーにより処理の対象外になった場合は、メッセージが出力されます。

## お知らせ

- 「文字が認識できません」とエラーメッセージが出た場合、以下をお試しください。
  - 文字コードを UTF-8 に設定し、CSV テンプレートファイルを保存する。
  - 入力文字を英文字とする。

## ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード

準備：「ユーザーの登録」(→ 15) の手順 1～2 を行う

## 1 [メニュー] をクリック



## 2 プルダウンメニューから [一括登録] を選択



## 3 画面の指示に従い、アップロードするファイルを選択

ファイルに不具合があると、メッセージが表示されます。  
[キャンセル] をクリックすると、手順 2 に戻ります。

## 4 [アップロード] をクリック

アップロードを開始します。  
すべてのアップロードが終わると、「処理が完了しました。」と表示されます。

## 5 [OK] をクリック

処理結果 ① とメッセージ ② が反映されたファイルがパソコンにダウンロードされます。

id	結果	メッセージ
1	結果	メッセージ
2		
3	処理対象外	列数が正しくありません。
4	登録完了	2018/9/6 13:09
5	登録失敗	必須項目が未入力です。
6		

## P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルのアップロード

「P2 デバイスの登録」(→ 22) のプルダウンメニュー「一括登録」より、CSV テンプレートファイルをアップロードします。

## カメラレコーダーを設定する

P2 Cast に登録したカメラレコーダーに、カメラオペレーターの情報記録された SD メモリーカードを挿入後、再起動し、カメラレコーダーのネットワーク設定をすることで、カメラレコーダーと P2 Cast との通信が可能となります。これらの設定は、カメラオペレーターが行います。

### SD メモリーカードの準備

カメラオペレーターの情報記録するには、ユーザー登録済みのカメラオペレーターが SD メモリーカードに特定のファイルを保存することが必要です。

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

- ・ P2SS ライセンスのみのご契約の場合、メニューバーには [SETTINGS] および [CONFIG] のみ表示されます。



#### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリックして、カメラオペレーターを選択

選択したユーザーは、背景が赤茶色になります。



#### 3 [メニュー] をプルダウンして [プロフィールのダウンロード] をクリック



#### 4 カメラオペレーターのパスワードを入力し [ダウンロード] をクリック

オペレーターの情報を含む ZIP ファイル (p2nwcon.zip) がパソコンにダウンロードされます。

間違ったパスワードを入力されると、メッセージが表示されます。[OK] をクリックし、正しいパスワードを入力してください。



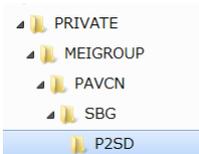
#### お知らせ

- 所定の回数連続して間違ったパスワードを入力されると、ダウンロードが中止されます。正しいパスワードを確認し、30 秒後に手順 2 の操作をやり直してください。

#### 5 SD メモリーカードに、手順 4 でダウンロードしたファイル (p2nwcon.cnf) をコピー

ダウンロードしたファイルを解凍し、“private” フォルダを SD メモリーカードにコピーしてください。

カメラオペレーター情報は “p2nwcon.cnf” および / または “p2stream.cnf” のファイルに保存され、以下のように P2SD フォルダの中に格納されます。



#### お知らせ

- プロファイルのダウンロードは、カメラオペレーター以外に管理者と [ユーザー管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16) ただし、ダウンロードには、プロファイルをダウンロードしたいユーザーのパスワードが必要です。
- 以下の場合は、更新されたプロファイル情報を再度 SD メモリーカードにダウンロードする必要があります。
  - カメラオペレーターのパスワードが変更された場合
  - カメラオペレーターの [コンテンツアップロード] の権限設定が変更された場合 (→ 16)
- iPad では、ユーザープロファイルのダウンロードはサポートしておりません。

### カメラレコーダーの設定

カメラオペレーターの情報記録した SD メモリーカードを P2 カメラレコーダーに挿入し、電源を再起動した後、ネットワークの設定を行います。

- 1 P2 カメラレコーダーに SD メモリーカードを挿入し、再起動する**  
カメラオペレーターの情報、P2 カメラレコーダー本体に設定されます。
- 2 P2 カメラレコーダーのネットワーク設定をする**  
ネットワークの設定については、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

## 第三章 操作方法

---

ショットの閲覧、編集、本線ファイルのダウンロードやメタデータの取り扱い方法になどについて説明します。  
P2 Cast ライセンスをご契約いただいていない場合、第三章に記載の操作はできません。

## パソコンまたはタブレット端末でショットを見る

ネットワーク設定された P2 カメラレコーダーで撮影したプロキシファイルは P2 Cast へアップロードされます。アップロードされたショットの数に応じて、ホーム画面のショットリストメニューバーの [更新] 横の数字が変わります。アップロードされたショットは P2 Cast で再生できます。

- 1 ホーム画面のショットリストメニューバーから [更新] をクリック  
[New] のアイコンが表示されたショットが新たにアップロードされたショットです。



### お知らせ

- アップロード中のショットに [incomplete] のアイコンが表示されることがあります。  
P2 カメラレコーダーで収録されたショットはファイルが分割してアップロードされる場合があり、一部のファイルのみが受信された状態では [incomplete] のアイコンが表示されます。アップロードが完了しアイコンが [New] に変わるまでお待ちください。
- ショットリストに表示されるメタデータの項目は異なることがあります。(→ 41)
- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用になるブラウザの制約により再生ができない場合があります。
- 複数のファイルで構成されたショットを再生する場合、ファイルの切れ目で一時的にショットの再生が止まる場合がありますが故障ではありません。

- 2 再生するショットをクリック

選んだショットが、アップロード日時の新しい順にプレビュー画面に表示されます。

ショット並べ替えボタンでショットリストの並び順を変更することができます。(→ 34)

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できますが、表示されるショットは最後に選択したショットです。





■ ホーム画面のショットリストの並び順を変更する

ショット並べ替えボタンをプルダウンし、並べ替え順をクリックする  
アップロード日時、記録開始時のタイムコードまたはショットの長さの 3 項目で、それぞれ降順または昇順に並べ替えることができます。



**お知らせ**

ブラウザを終了しても並べ替え順は記憶されますが、ご利用のブラウザの環境によっては記憶されない場合があります。この場合、ご利用のブラウザとは異なるブラウザに変更し、再度並べ替えてください。

① **メタデータ／テキストメモ表示切り替えタブ**

ショットと共に表示される情報 (12) のメタデータとテキストメモの切り替え

② **プレビュー画面**

選択したショットの静止画  
再生ボタンをクリックすると、ショットが再生されます。

③ **再生位置のタイムコード (Cur) /ショットの長さ表示 (Dur)**

Cur：ショットの再生位置をタイムコードで表示  
ただし、下記のショットは正確なタイムコードが表示されません。  
・ワンクリップレックモードで撮影したショット  
・撮影中にタイムカウンター表示をリセットしたショット  
・タイムコードが不連続であるショット  
Dur：ショットの長さを時間で表示

④ **シークバー**

現在の再生位置  
再生中は左から右へ移動し、必要に応じてドラッグすると、任意の再生位置まで移動できます。

⑤ **停止ボタン**

再生または一時停止中にクリックで再生を停止し、ショットの先頭へ復帰

⑥ **コマ戻し／コマ送りボタン**

一時停止中にクリックで 1 フレーム前進／後退

⑦ **再生 (一時停止) ボタン**

再生および一時停止  
ショットの再生中はボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックするとショットの再生が一時停止します。

⑧ **テキストメモジャンプボタン**

テキストメモが付けられている再生位置へジャンプ

⑨ **ニアライブ用アップデートボタン**

[Incomplete] と表示されるプロキシファイルが連続してアップロードされる時、プロキシ再生中、このボタンを押すと、再生位置を保持したまま、後続のファイルと結合され 1 つのファイルとして再生できます。

⑩ **プロキシダウンロードボタン\***

プロキシ映像確認用の MP4 ファイルまたは MOV ファイルをダウンロード  
ダウンロードされるファイルの名前を指定できます。(→ 35)  
ショットをダウンロードすると、ホーム画面のショットリストに  が表示されます。

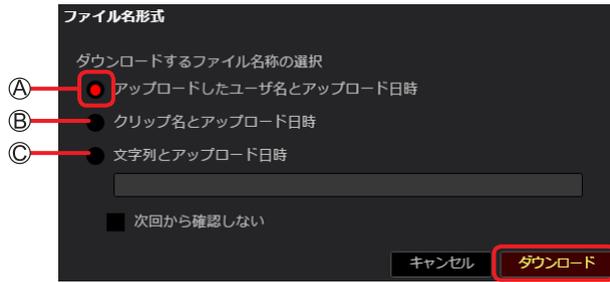
\*iPad はプロキシファイルのダウンロードをサポートしていません。

### ダウンロードされるファイル名の設定

ログインユーザーが初めて  をクリックすると、ファイル名設定画面が表示されます。

ファイル名設定画面は、2 回目以降のダウンロードでも表示できます。(→下記)

以下の ①～③ から 1 つを選んで、[ダウンロード] をクリックすると、拡張子(.mp4 または .mov)の前に、選んだ設定名が付いたファイルをダウンロードできます。



① [アップロードしたユーザ名とアップロード日時]：ショットをアップロードしたユーザー名と、そのアップロード日時

② [クリップ名とアップロード日時]：クリップ名と、ショットのアップロード日時

③ [文字列とアップロード日時]：ユーザーが入力した文字と、ショットのアップロード日時チェック後、文字を入力（128 字まで）してください。  
英数字、ハイフンが使えます。

### お知らせ

[次回から確認しない] をクリックしてチェックを入れ、[ダウンロード] をクリックすると、次回から、ファイル名設定画面は表示されません。ファイル名設定画面を再度表示したい場合には、プロキシダウンロードボタン (⑩) (→ 34) をクリックする前に下記の操作を行ってください。

### ファイル名設定画面の表示設定 (2 回目以降のダウンロード時)

[コンテンツダウンロード] を [有効] にしているユーザー (→ 16) は、ファイル名設定画面を再度表示するように設定できます

① ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック



② [Proxy ファイルのダウンロード時にファイル名を指定する] をクリック



⑩ プレビュー画面の拡大／縮小ボタン

-  : 拡大
-  : オリジナル画面サイズに縮小（ホーム画面に復帰）



ホーム画面



拡大したプレビュー画面

検索ペインが非表示となり、ショットリストが一列で表示されることで拡大されます。

⑪ ショットのメタデータ／テキストメモ

メタデータ／テキストメモ表示切り替えタブをクリックして、選択されたショットの P2 メタデータまたはテキストメモを表示します。

- [クリップ名] : ショットを構成するクリップ名
- [クリップ ID] : ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID
- [ユーザークリップ名]※ : ユーザーが設定したクリップ名
- [デュレーション] : ショットの長さ
- [ビデオコーデック] : ショットの本線ファイルの圧縮方式
- [スタート TC] : ショットの先頭のタイムコード
- [フレームレート] : ショットの本線ファイルのフレームレート
- [ドロップフレーム] : ショットの本線ファイルのドロップフレームの有無
- [アスペクト比] : ショットの本線映像のアスペクト比
- [作成日時] : ショットの作成日時
- [機材モデル名] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの機種名
- [機材メーカー] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの製造元
- [機材シリアル No.] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーのシリアル番号
- [ショットマーク] : ショットに対するショットマークの有無
- [作成者]※ : ショットの作成者名
- [撮影者]※ : ショットの撮影者
- [撮影地]※ : ショットの撮影場所
- [番組名]※ : 撮影したショットを使用しようとする番組名
- [シーン No.]※ : ショットに関連付けられたシーン番号
- [テイク No.]※ : ショットに関連付けられたテイク番号
- [レポーター]※ : ショットに関連付けられたレポーター
- [取材目的]※ : ショットを撮影した目的
- [取材対象]※ : ショットで撮影されている対象物
- [Proxy フォーマット] : プロキシファイルのフォーマット
- [Proxy ビットレート] : プロキシ映像のビットレート

※ P2 カメラレコーダーで設定できる項目ですが、P2 Cast を介しても設定できます。（→ 69）  
 P2 カメラレコーダーまたは P2 Cast で設定していない項目は、空欄となります。  
 ※のない項目は、P2 カメラレコーダー撮影時、P2 カメラレコーダー側で自動的に設定されます。

## ショットのフィルタリングと検索

見たいショットだけを表示させたい場合は、絞り込み検索を行います。  
 検索には2通りの方法があります。

- ホーム画面の検索ペインからの検索
- ホーム画面のショットリストメニューバーの [検索] に項目を入力しての検索

### 検索ペインを使う

最大4つのクイック検索項目が設定できます。クイック検索項目は変更できます。(→38)

デフォルト設定時の項目：[作成日]、[メディア ID]、[グループ ID]、[登録者]

[作成日]：ショットの撮影日

[メディア ID]：ショット撮影時に使用した P2 カードのメディア ID

[グループ ID]：アップロードされたショットが共有しているグループ ID

[登録者]：ショットをアップロードしたユーザー名

#### 1 クイック検索から検索したい項目をクリック

例：[作成日] (または [アップロード日])

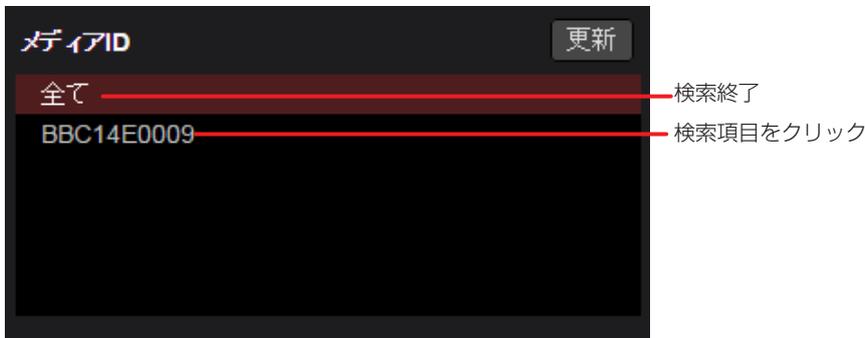
撮影日 (または P2 Cast へアップロードした日) をクリックすると、指定した撮影日 (またはアップロードした日) のショットがショットリストに表示されます。



[作成日] または [アップロード日] 以外の検索は、検索したい項目をクリックします。

例：[メディア ID]

検索したい P2 カードのメディア ID をクリックすると、指定したメディア ID で撮影されたショットがショットリストに表示されます。



#### お知らせ

- [更新] をクリックすると、検索中に新たにアップロードされたショットのメディア ID、ユーザーやグループなどが表示されます。

## ■クイック検索項目の変更

検索ペインの検索項目は全部で 16 項目あります。その中から最大 4 項目を選択することができます。

以下の検索項目以外は、「メタデータの登録」(→ 70) の手順 4 および「検索ペインを使う」(→ 37) のデフォルト設定時の項目と同様です。

[アップロード日] : ショットが P2 Cast にアップロードされた日

[撮影機材] : ショット撮影時に使用した P2 デバイスのニックネーム (P2 デバイスのメーカー名\_型番\_シリアル番号)  
(登録されていない P2 デバイスは、P2 デバイスのメーカー名\_型番\_シリアル番号のみが表示されます。)

### 1 ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック



### 2 検索ペイン表示の [編集] をクリック



### 3 表示させたい項目を選択し、[追加] ([変更]) または [削除] をクリック

- [作成日]、[メディア ID] または [グループ ID] の場合

例 : [作成日] から [アップロード日] への変更

[作成日] と [アップロード日] をクリックし、[変更] をクリックします。



- [登録者] の場合

例 : [登録者] から [撮影機材] への変更

1. [登録者] をクリックし [削除] をクリック

[登録者] をクリックし検索ペイン表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。

2. [撮影機材] をクリックし [追加] をクリック

[撮影機材] をクリックして手順 1. で空けたスペースにドラッグ & ドロップしても同じ操作ができます。



#### お知らせ

- 選択済みの [検索ペイン表示項目] が 4 項目に満たない場合のみ [追加] がクリックできます。

### 4 [OK] をクリック

手順 2 の画面に戻り、検索項目が変更されます。

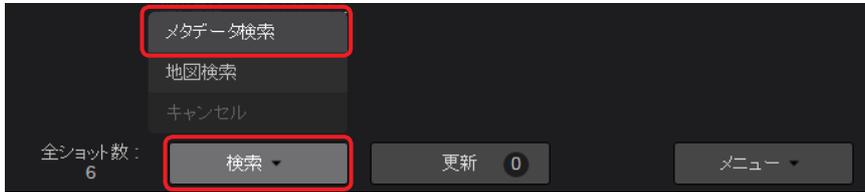
元の検索項目に戻す場合は、[リセット] をクリックします。

## ショットリストメニューバーの検索を使う

ショットのメタデータに含まれる内容を絞り込んでの検索（メタデータ検索）や撮影場所からの検索（地図検索）など、検索ペインよりも詳しい条件で絞り込み、検索を行います。

### ■メタデータ入力による絞り込み

- 1 ホーム画面のショットリストメニューバーから【検索】をプルダウンして【メタデータ検索】をクリック  
詳細な検索条件の入力画面が表示されます。



- 2 検索項目に条件を入力し、【検索】をクリック

検索項目に該当したショットが、ショットリストに表示されます。手順1でクリックした【検索】と【メタデータ検索】の背景が赤茶色になります。

- 【地図検索】をクリックし、地図上でショットを絞り込むと、【メタデータ検索】と【地図検索】の両方の検索で絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。  
【検索】、【メタデータ検索】と【地図検索】の背景が赤茶色に変わります。



- ① 【日時】：ショットの撮影日、ないしは撮影日の範囲
- ② 【メディア】：ショットを撮影したときに使用した P2 カードのメディア ID
- ③ 【登録者】：ショットをアップロードしたユーザー名
- ④ 【撮影機材】：ショットの撮影に使用した P2 デバイスのニックネーム、型番、シリアル番号またはメーカー名
- ⑤ 【地図検索】：地図によるショット検索（→ 40）

①～④以外の検索項目は、「メタデータの登録」（→ 70）の手順4のメタデータの詳細項目と同様です。

### お知らせ

- メタデータ入力による絞り込みをリセットするには、手順2で【リセット】をクリックします。【地図検索】での検索を行っていない場合、【検索】の背景が灰色に戻ります。
- 検索を中止する場合は、ショットリストメニューバーの【検索】をプルダウンして【キャンセル】をクリックしてください。



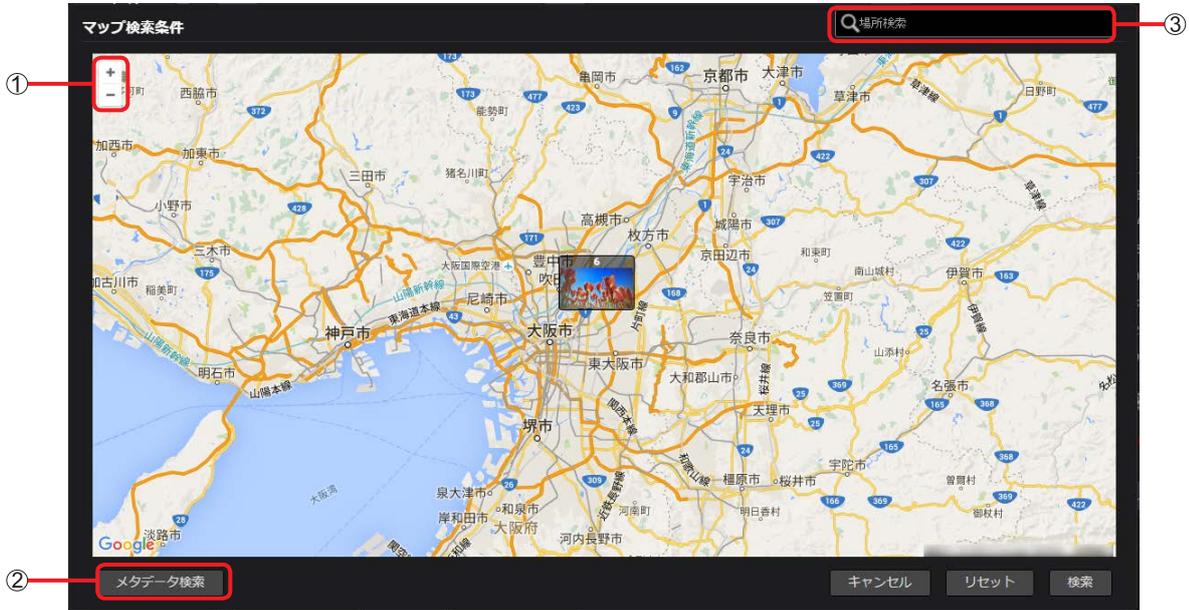
## ■撮影場所をもとにした地図上での絞り込み

特定の場所で撮影されたショットを地図上で絞り込み、ショットリストに表示できます。

### 1 ホーム画面のショットリストメニューバーの【検索】をプルダウンして【地図検索】をクリック

GPSを有効にしたP2カメラレコーダーで撮影されたショットが地図上に表示されます。

撮影位置に近い場所で撮影されたショットが複数ある場合、撮影日時が一番新しいショットと撮影枚数を表示します。



- ① 拡大／縮小ボタン：クリックして地図を拡大／縮小
- ② 【メタデータ検索】：メタデータによる絞り込み（→ 39）
- ③ 【Q 場所検索】：地名入力で表示場所を変更

### 2 地図の表示範囲を変更

変更するには、4つの方法があります。

- ・拡大／縮小ボタンをクリック
- ・地図上の地点をクリックすれば、その地点を中心に地図を表示
- ・撮影枚数が表示しているショットの地点をクリック（地図が拡大され、すべてのショットが表示されます。）
- ・【Q 場所検索】に地名を入力

### 3 【検索】をクリック

手順2で設定した地域にショットが絞り込まれ、ショットリストに表示されます。

手順1でクリックした【検索】と【地図検索】の背景が赤茶色に変わります。

- ・【メタデータ検索】をクリックし、メタデータを入力後【検索】をクリックすると【地図検索】と【メタデータ検索】の両方の検索で絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。
- 【検索】、【地図検索】と【メタデータ検索】の背景が赤茶色に変わります。



#### お知らせ

- 地図による表示の絞り込みをリセットするには、手順1で【リセット】をクリックします。【メタデータ検索】での検索を行っていない場合は【検索】の背景が灰色に戻ります。
- 地図検索をキャンセルする場合は、ショットリストメニューバーの【検索】をプルダウンして【キャンセル】をクリックしてください。

## ショットリスト上のメタデータ表示項目の変更

表示できるメタデータは 17 項目あります。その中から最大 6 項目を選択することができます。

デフォルト設定時の項目：[日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材]、[デュレーション]、[ユーザークリップ名]

以下の表示項目以外は、「ショットリストメニューバーの検索を使う」(→ 39) の手順 2 の項目と同様です。

[スタート TC]：ショットの先頭のタイムコード

[デュレーション]：ショットの長さ

[高度 / 経度 / 緯度]：ショットを撮影した場所の高度、経度と緯度

### 1 ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック



### 2 ショット情報表示の [編集] をクリック



### 3 表示させたい項目を選択し [追加] ([変更] または [削除]) をクリック

- [日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材] または [デュレーション] の場合

例：[日時] から [スタート TC] への変更

[スタート TC] と [日時] をクリックし、[変更] をクリックします。



- [ユーザークリップ名] の場合

例：[ユーザークリップ名] から [撮影者] への変更

1. [ユーザークリップ名] をクリックし [削除] をクリック

[ユーザークリップ名] をクリックしショット情報表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。

2. [撮影者] をクリックし [追加] をクリック

[撮影者] をクリックして手順 1. で空けたスペースにドラッグ & ドロップしても同じ操作ができます。



#### お知らせ

- 選択済みの [ショット情報表示項目] が 6 項目に満たない場合のみ [追加] がクリックできます。

### 4 [OK] をクリック

手順 2 の画面に戻り、表示項目が変更されます。

元の表示項目に戻す場合は、[リセット] をクリックします。

## ショットのプロキシファイルのダウンロード

臨時ニュースなど即時性の高いコンテンツでは、プロキシファイルのような低解像度の映像を放送する場合があります。そのような状況ではショットのプロキシファイルをダウンロードすることができます。

プロキシファイルのダウンロードは、管理者と「コンテンツダウンロード」を「有効」に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)

### 1 ダウンロードしたいショットをクリック

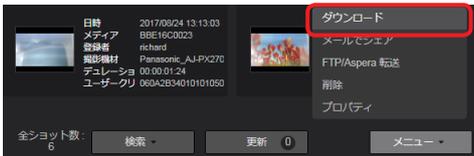
選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらかlickすると、複数のショットを選択できます。



### 2 ショットリストメニューバーの「メニュー」をプルダウンして「ダウンロード」をクリック

ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。



#### お知らせ

- お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、「ダウンロード」は機能します。Google Chrome 以外のブラウザは、「メールでシェア」をクリックしてください。(→ 43)

(初回ダウンロード※時のみ)

### 3 ファイル名を選び、「ダウンロード」をクリックする

2 回目以降のダウンロードで、「[SETTINGS]」→「[ダウンロード]」の設定をしていない場合は手順 4 へ進んでください。

ファイル名は、①～③のいずれかをクリックしてください。



- ① [アップロードしたユーザー名とアップロード日時]: ショットをアップロードしたユーザー名と、そのアップロード日時
- ② [文字列とアップロード日時]: ユーザーが入力した文字と、ショットのアップロード日時チェック後、文字を入力(128 字まで)してください。英数字、ハイフンが使えます。
- ③ [ショットナンバー]: P2 Cast が付与する任意の番号
- ④ [ZIP ファイル内にルートディレクトリを作る]: クリックすると、ZIP ファイル内にルートディレクトリを作成できます。
- ⑤ [次回から確認しない]: クリックしてチェックを入れて、「ダウンロード」をクリックすると、次回から、上記画面は表示されません。ファイル名設定画面を再度表示したい場合は、下記の操作を行ってください。

※ 2 回目以降のダウンロードで、再度ファイル名設定画面を表示する設定

- ① ホーム画面のメニューバーから「[SETTINGS]」をクリック
- ② 「[Proxy ファイルのダウンロード時にファイル名を指定する]」をクリック

#### ダウンロード

- Proxyファイルのダウンロード時にファイル名を指定する

### 4 ダウンロード完了画面を確認し、「OK」をクリック

ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

#### お知らせ

- ブラウザのポップアップを禁止にしている場合、P2 Cast のサイトからの通知は許可してください。
- ダウンロードしたショットには、ホーム画面のショットリストに  が表示されます。

ショットのプロキシファイルの共有

ログインユーザーのほかに、プロキシファイルが必要なユーザーにプロキシファイルをダウンロードするための情報を共有することができます。

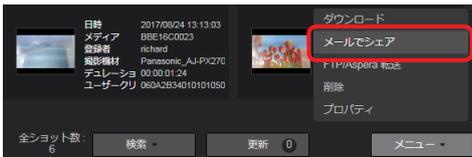
1 共有したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



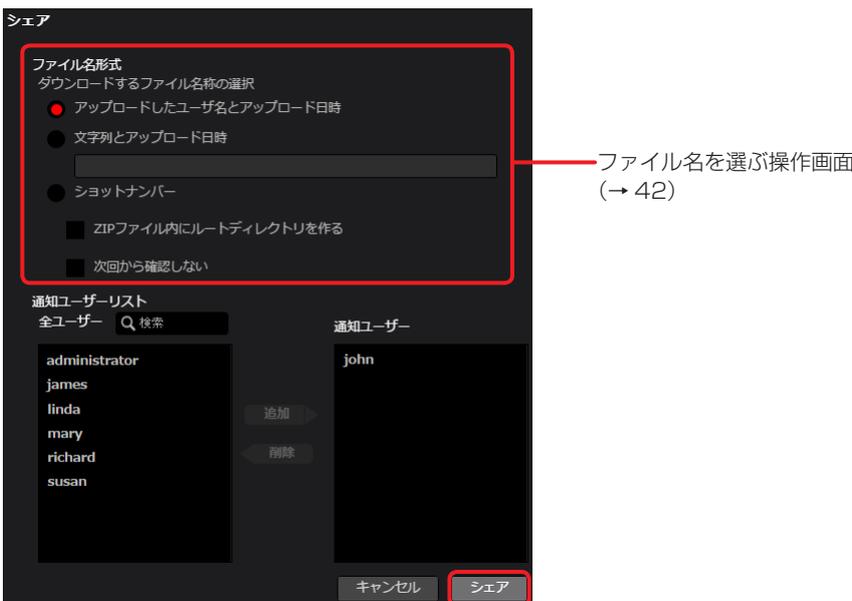
2 ショットリストメニューバーの「メニュー」をブルダウンして「メールでシェア」をクリック



3 ファイル名を選び※、プロキシファイルを送るユーザーを選び、「シェア」をクリック

※ファイル名の選択は、42 ページを参照してください。なお、2 回目以降のダウンロードで、「[SETTINGS]」→「[ダウンロード]」の設定をしていない場合は、下記画面に、「[ファイル名形式]」の項目は表示されませんので、ファイル名選択の操作は不要です。

- ログインユーザーはデフォルトで選択されているので、リストから削除できません。
- 「シェア」をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。通知メールには、以下の情報が記載されています。
  - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
  - URL へのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード

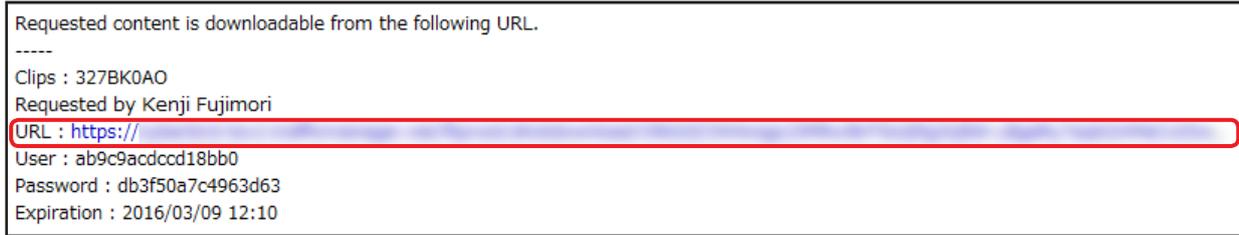


「[通知ユーザーリスト]」の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし「追加」をクリックすると「通知ユーザー」に移動します。（「[Q 検索]」欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。）

通知が不要な場合は「[通知ユーザー]」のユーザーをクリックし「削除」をクリックすると「[通知ユーザーリスト]」に戻ります。

#### 4 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



#### 5 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

プロキシファイルの ZIP ファイル (shot\_xxxx.zip) がダウンロードされパソコンに保存されます。



#### お知らせ

- 共有したショットには、ホーム画面のショットリストに  が表示されます。

### ショットのプロキシファイルを外部サーバーに転送する

プロキシファイルは、事前に登録した FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーに転送できます。

#### 1 転送したいショットをクリック

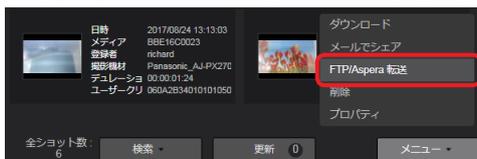
選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



#### 2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [FTP/Aspera 転送] をクリック

転送されるフォルダーの名前の設定や、事前に登録したサーバーの選択画面が表示されます。



### 3 フォルダー名と転送先のサーバーを設定し、[転送] をクリックする

設定したサーバーのフォルダーに、プロキシファイルが転送されます。

- サーバーに転送されたプロキシファイルには、ホーム画面のショットリストに  が表示されます。
- 転送中のプロキシファイルには  が表示されます。
- 転送を失敗したプロキシファイルには  が表示され、マウスをかざすと失敗の理由が表示されます。

\* は必須



① [アップロードするフォルダ名]：ファイルをアップロードした日時の前に任意の文字が付けられます。文字（128 字まで）を入力してください。英数字、ハイフンが使えます。

② [PROXY 転送先]：▼ をクリックし、登録したサーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択

③ [転送先ディレクトリ]：選択したサーバーの転送先ディレクトリ。変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。空欄時、プロキシファイルは HOME ディレクトリ直下に転送されます。

④ [ログイン ID]：サーバーのログイン ID

⑤ [パスワード]：サーバーのログインパスワード

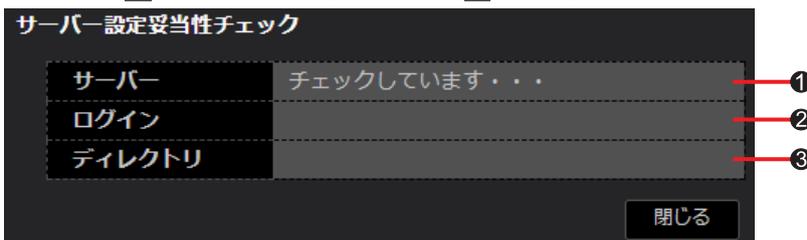
⑥ [Check]：

クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認

①～③ の接続または認証を確認後、[閉じる] をクリックして画面を閉じてください。

すべての項目が、「 OK」表示になりますと、[Check] から [ Check] に変わります。

(1 つでも「」がありますと、[Check] → [ Check] に変わります。)



① [サーバー]：

② で選択したサーバーに接続できるか確認

② [ログイン]：

④ で設定したユーザー ID および ⑤ で設定したパスワードが認証されるか確認

③ [ディレクトリ]：

③ で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示
確認中：	チェックしています ...
確認成功：	 OK
確認失敗：	 と失敗理由が表示（[ディレクトリ] の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成] ボタン*が表示）

\* ボタンをクリックすると、② で選択した FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーにディレクトリが作成されます。“ OK” と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

## ショットの削除

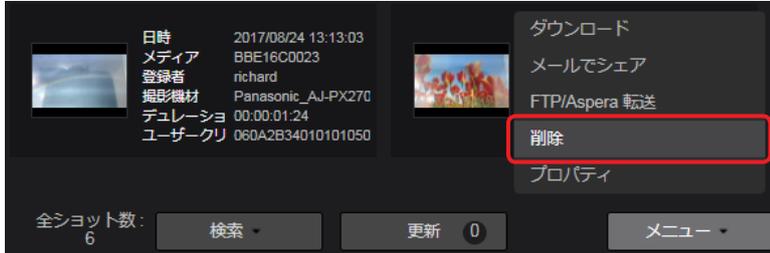
ショットリスト上でショットを削除することができます。

### 1 削除したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

### 2 ショットリストメニューバーの【メニュー】をプルダウンして【削除】をクリック



### 3 削除実行画面を確認し、【削除】をクリック

## ショットの閲覧制限

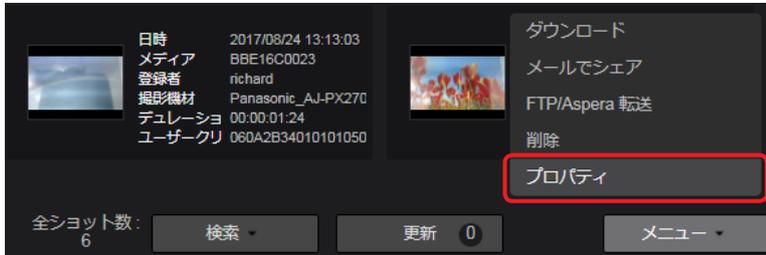
アップロードされたショットに対し、どのグループと共有するか設定できます。また、共有するグループ内の閲覧できるユーザーを設定もできます。

### 1 閲覧制限をかけたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

### 2 ショットリストメニューバーの「メニュー」をプルダウンして「プロパティ」をクリック



### 3 閲覧制限を設定し「設定」をクリック



#### ① [共有するグループ] :

ショットを共有するグループの設定

設定方法は「ユーザーの登録」の手順 4 (→ 16) の ⑩ と同じです。

#### お知らせ

● [クリップ変更] が [有効] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの共有グループを設定することもできます。(→ 16)

[共有するグループ] には、自分が所属しているグループと、共有設定を“公開”に設定しているグループが表示されます。

[クリップ変更] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、共有設定を“非公開”(指定したユーザー以外にはショットを共有させない) に設定されているグループも、この [共有するグループ] の一覧に表示されます。(→ 16)

#### ② [排他設定] :

[共有グループ] に追加したグループに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[有効] : 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限する

[無効] : 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限しない (デフォルト設定)



#### お知らせ

● [クリップ変更] が [マネージャー] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの閲覧制限を設定することもできます。(→ 16)

## スマートフォンでショットを見る

パソコン同様、iPhone や Android スマートフォンでも P2 Cast にアップロードされたプロキシファイルを再生できます。

準備：スマートフォンでブラウザを立ち上げる

iPhone の画面を例示します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに通知された URL を入力
- 2 ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し、[ログイン] をタップ  
パスワードは●で表示されます。
- 3 機能選択リストをタップし、[ブラウズ] をタップ  
ショット一覧画面が表示されます。  
パソコンの表示と一部異なります。本章では異なる部分について説明します。  
(パソコン表示と同じ部分は、33 ページを参照してください。)



- ① 機能選択リスト：スマートフォンで行う機能を選択するドロップダウンリスト
  - ・ [ブラウズ]：プロキシファイルの一覧および再生
  - ・ [メタデータ]：メタデータの登録、編集および P2 カメラレコーダーへの設定 (→ 72、73)
  - ・ [P2 機器設定]：設定メニューファイルの P2 機器へのエクスポート (→ 80)
- ② [全て] / [フィルター済み]：ショットの表示方法の設定
  - ・ [全て]：全て表示
  - ・ [フィルター済み]：検索をかけ絞り込みをしたショットのみ表示 (→ 50)
- ③ [フィルター設定]：ショットの検索 (→ 49)

**4** [更新] をタップ

[New] のアイコンがついたショットが最近アップロードされたショットです。

**5** 再生したいショットをタップ「▶」をタップ

ショットが再生されます。



**ショットの検索**

検索条件を設定し表示するショットを絞り込むことができます。

準備: 「スマートフォンでショットを見る」(→ 48) の手順 1～3 を行う

**1** [フィルター設定] をタップ



## 2 検索したい項目をタップし [設定] をタップ

- 検索されたショット一覧画面に戻ります。
- 最大 4 つの検索項目を表示できます。検索方法は 37 ページを参照してください。  
(工場出荷時の項目: [作成日]、[メディア ID]、[グループ ID]、[登録者])
- 検索項目の変更はスマートフォンではできません。パソコンまたはタブレット端末で行ってください。(→ 38)



すべての項目を [全て] に戻します。

選んだ検索項目のみ [全て] に戻します。



設定後、[全て] から [フィルター済み] に表示が変わります。

## ショットを編集する（ハイライト編集）

ハイライト編集では、アップロードされたショットから任意のシーン（サブショット）を繋げてプレイリストを作成することができます。プロキシファイルを編集することにより、本線ファイルの必要な部分だけを指定してダウンロードができるため、P2 カメラレコーダーからのアップロード速度が遅くとも、本線ファイルの取得にかかる時間を短くすることができます。

ハイライト編集は [プレイリスト作成] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 16）

ただし、[メディア ID] が [Unknown] のショットやフレームレートが 24fps のショットはハイライト編集ができません。

### お知らせ

- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用のブラウザで再生できない場合があります。
- P2 Cast Mobile\*からアップロードされたショット（白枠表示のサムネイル）は、ハイライト編集ができません。（2018年9月現在）

\* スマートフォンのアプリケーションです。詳細は、下記をご覧ください。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

### 1 編集したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になり、プレビュー画面にロードされます。



### 2 ショットを編集

ショットを再生／一時停止して、IN 点／OUT 点を設定し、サブショットを作成します。

作成したサブショットは、[追加] をクリックして、アイテムボックスに追加します。

- ・アイテムボックスには最大 40 個のサブショットを追加することができます。



以下の ①～⑤ 以外のプレイリスト作成画面のボタンや表示は、「パソコンまたはタブレット端末でショットを見る」（→ 33）の手順 2 と同様です。

#### ① IN 点 / OUT 点タイムコード表示

設定した IN 点 / OUT 点のタイムコード表示

[IN] または [OUT] をクリックすると、ショットに設定した IN 点 / OUT 点にジャンプできます。

#### ② サブショットの再生位置のタイムコード (Cur) / サブショットの長さ表示 (Dur)

Cur: サブショット再生位置をタイムコード表示

Dur: 設定した IN 点 / OUT 点間の時間

設定前はショットの長さを表示します。

#### ③ IN 点 / OUT 点マーカー

シークバー上に表示される IN 点 / OUT 点のマーカー

#### ④ IN / OUT 点間の再生ボタン

⑤ で設定した IN 点から OUT 点までの再生（→ 52）

⑤ IN 点 / OUT 点設定ボタン

ショット再生 / 一時停止中にクリックで IN 点 / OUT 点を設定

- パソコンのキーボードの「I」「O」でも設定できます。
- OUT 点より後ろに IN 点は設定できません。

⑥ [追加] ([更新]) ボタン

アイテムボックスに、IN 点 / OUT 点で設定または編集したサブショットを追加

再編集したサブショットをアイテムボックスへ追加する場合は [更新] ボタンに変わります。(→ 53)



⑦ プレイリストの長さ / プレイリスト内のショット数表示

アイテムボックスに追加したサブショットの数およびプレイリストの長さを表示  
プレイリストの再編集 (→ 59) の際には、プレイリストのタイトルも表示されます。

⑧ アイテムボックス

サブショットの内容を表示

⑨ アイテムボックスメニューバー

下記のことできます。

- プレイリストの再生
- P2 Cast へのプレイリストの保存
- プレイリストを P2 カメラレコーダーへ送信
- サブショットの削除
- プロキシファイルやプレイリストのパソコンへのエクスポート

[追加] をクリックすると、ホーム画面のショットリストからハイライト編集用のショットリストに変更されます。



⑩ ハイライト編集時のショットリスト

選択可能なショットの表示

ショットの圧縮方式とフレームレート、およびアップロードしたユーザーが同一のショットが表示されます。  
ホーム画面の検索ペインと同様に、表示するショットを絞り込むことができます。(→ 37)

ただし、[登録者] は使えません。

⑪ プレイリストアイコン

アイテムボックスに追加されたサブショットを示すアイコン

⑫ ハイライト編集時のショットリストメニューバー

ホーム画面に表示されているショットリストメニューバーと同じもの

[検索] でショットリストに表示するショットを検索できます。(→ 39)

ただし、以下の操作はできません。

- [検索] から [メタデータ検索] をプルダウンして [登録者] を指定しての検索
- アイテムボックスに追加したショットの削除

3 手順 1 から手順 2 を繰り返して、プレイリストを完成させる

プレイリスト完成後は、「プレイリストを保存する」(→ 56) へお進みください。

## サブショットの連続再生

アイテムボックスに追加された複数のサブショットを連続再生します。

- 1 アイテムボックスメニューバーの「再生」をクリック  
再生画面がポップアップ表示されます。



- 2 [▶] をクリック



### お知らせ

- サブショットと次のイベントのつなぎ目で数秒間停止する場合がありますが故障ではありません。
- タブレット端末では連続再生できません。
- ポップアップ画面を閉じるには「閉じる」をクリックしてください。

## サブショットの再編集

IN 点 / OUT 点の位置を再設定することができます。

- 1 再編集したいサブショットをクリック  
選択したサブショットの背景が赤茶色になり、プレビュー画面に再編集したいサブショットを作成する元となったショットがロードされます。



- 2 ショットを再編集し、プレイリストを更新  
「ショットを編集する（ハイライト編集）」（→51）の手順 2 と同様にして、プレイリストを更新します。再編集したサブショットは、「更新」をクリックすると、編集前のサブショットと置き換わります。

## サブショットの削除

不要なサブショットを削除することができます。サブショットを削除しても P2 Cast 上にアップロードされたショットは削除されません。

- 1 削除したいサブショットをクリック  
選択したサブショットの背景が赤茶色になります。
- 2 [メニュー] をプルダウンして [選択中アイテムの削除] をクリック



- 3 削除実行画面を確認し、[削除] をクリック

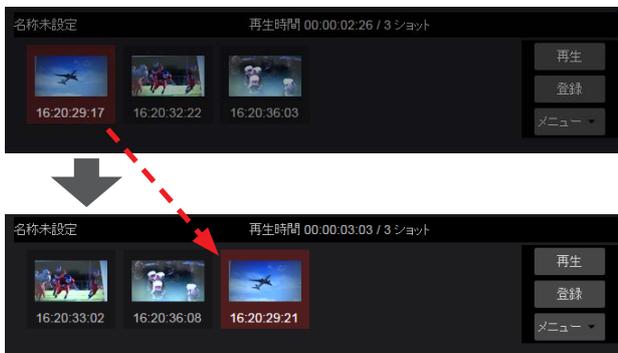
### お知らせ

- [メニュー] をプルダウンして [全て削除] をクリックすると、アイテムボックスに追加した全てのサブショットを削除できます。

## サブショットの順序変更

プレイリスト内でサブショットの順序を変更することができます。

- 1 サブショットを移動したい場所にドラッグ & ドロップ



## プレイリストのダウンロード

作成したプレイリストおよびそこに含まれるショットのプロキシファイルを ZIP 形式のアーカイブでダウンロードできます。

- 1 アイテムボックスメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [プレイリストエクスポート] をクリック  
ZIP ファイルの名称を入力する画面が表示されます。

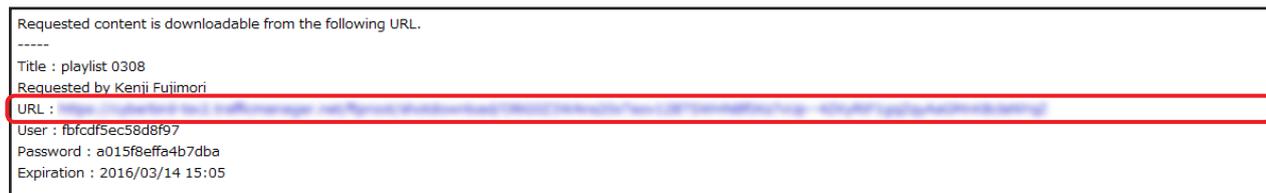


- 2 ZIP ファイル名を入力し、プレイリストのダウンロードを必要とするユーザーを選び [ダウンロード] をクリック
  - ファイル名は、アルファベットまたは数字で 64 文字以内で入力します。
  - ログインユーザーはデフォルトで選ばれており削除できません。
  - [ダウンロード] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。
  - 通知メールには、以下の情報が記載されています。
    - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
    - URL へのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード

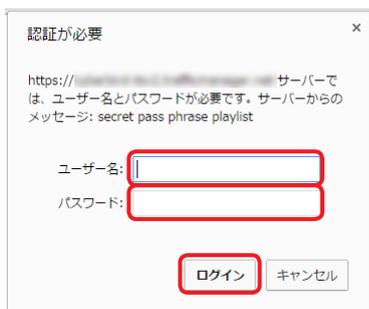


[通知ユーザーリスト]の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザー] に移動します。  
([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)  
通知不要な場合は [通知ユーザー] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると [通知ユーザーリスト] に戻ります。

- 3 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック  
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



- 4 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック  
プレイリストの ZIP ファイル xxxx.zip (xxxx はプレイリストのタイトル) がダウンロードされパソコンに保存されます。

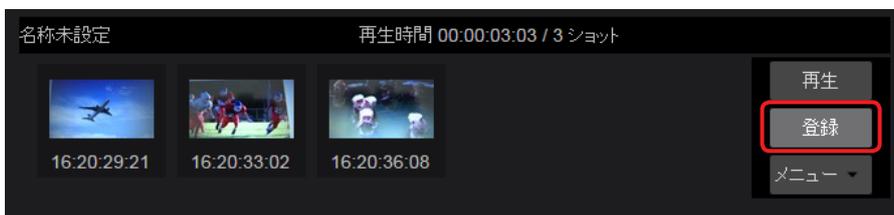


## プレイリストを保存する

作成したプレイリストは P2 Cast に保存され、EDL (Edit Decision List) として P2 Cast から取材現場の P2 カメラレコーダーに送信されます。

ただし、P2 カメラレコーダーへの送信準備は、手順 2 で [保存してカメラに送信] を選んで保存した場合のみです。

### 1 アイテムボックスメニューバーの [登録] をクリック



### 2 プレイリスト保存方法を選択し、[次へ] をクリック

2 種類の保存方法を選択する画面が表示されます。



#### [保存のみ] :

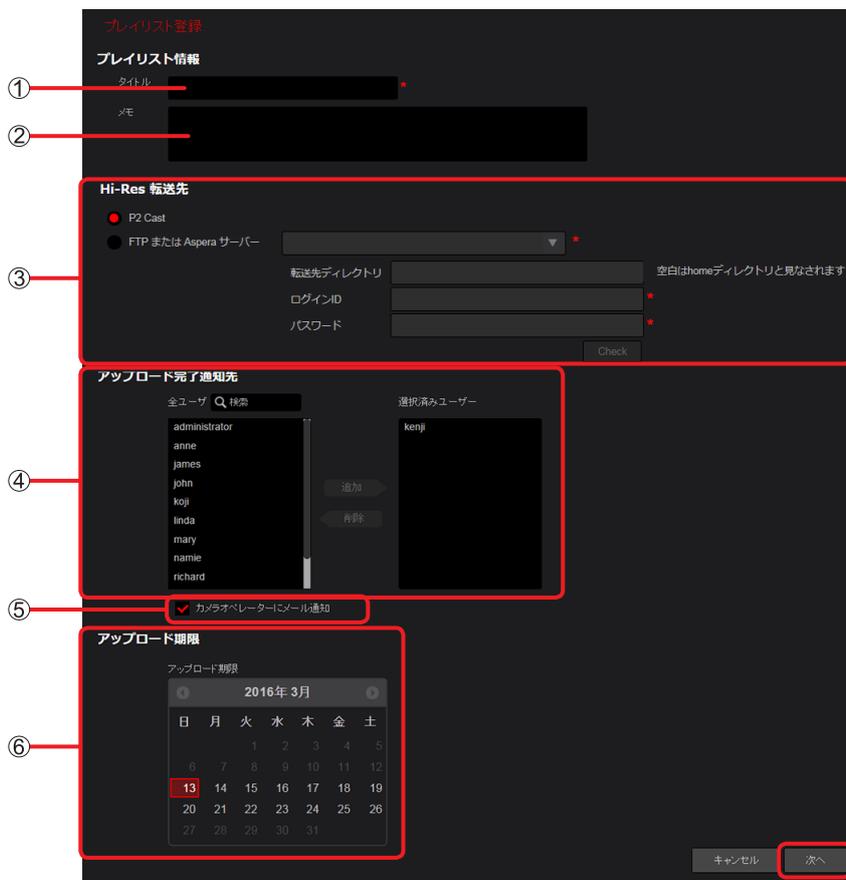
プレイリストが P2 Cast に保存されます。  
編集作業を一時中断して、後から編集を再開したい場合に選びます。

#### [保存してカメラに送信] :

プレイリストが P2 Cast に保存されると同時に、P2 カメラレコーダーへのプレイリスト送信準備状態になります。

### 3 保存するプレイリストのタイトルなどを入力し、[次へ] をクリック

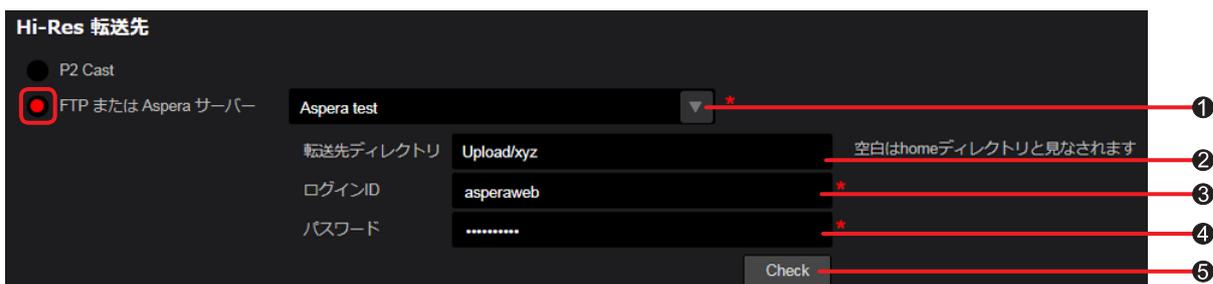
\* は必須



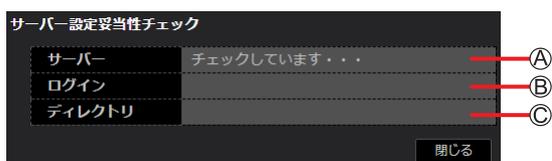
- ① **[タイトル]** :  
プレイリストにつけるタイトル名 (英数字 64 文字以内)
- ② **[メモ]** :  
プレイリストにつけるメモ (文字または数字 1,024 文字以内)
- ③ **[Hi-Res 転送先]\*1** :  
\*1 [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。  
本線ファイルのアップロード先の設定 (P2 Cast、FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバー)
  - **P2 Cast をアップロード先に設定する場合**  
選択ボタンをクリックする。



- **FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーをアップロード先に設定する場合**  
選択ボタンをクリックしてアップロード先を設定する。  
\* は必須



- ① **[FTP または Aspera サーバー]** :  
▼ をクリックし、サーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択 (→ 13)
- ② **[転送先ディレクトリ]** :  
選択したサーバーの転送先ディレクトリ  
変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。  
空欄時、プレイリストは HOME ディレクトリ直下に転送されます。
- ③ **[ログイン ID]** :  
サーバーのログイン ID
- ④ **[パスワード]** :  
サーバーのログインパスワード
- ⑤ **[Check]** :  
クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認  
①～④ の接続または認証を確認後、[閉じる] をクリックして画面を閉じてください。  
すべての項目が、“ OK” 表示になりますと、[Check] → [ Check] に変わります。  
(1 つでも “ X” があると、[Check] → [ Check] に変わります。)



- Ⓐ **[サーバー]** :  
① で選択したサーバーに接続できるか確認
- Ⓑ **[ログイン]** :  
③ で設定したユーザー ID および ④ で設定したパスワードが認証されるか確認
- Ⓒ **[ディレクトリ]** :  
② で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示
確認中:	チェックしています ...
確認成功:	<input checked="" type="checkbox"/> OK
確認失敗:	<input checked="" type="checkbox"/> X と失敗理由が表示 ([ディレクトリ] の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成] ボタン*2 が表示)

\*2 ボタンをクリックすると、① で選択したサーバーにディレクトリが作成されます。  
“ OK” と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

④ [アップロード完了通知先]<sup>\*1</sup> :

本線ファイルが P2 Cast またはサーバーにアップロードされたときに通知するユーザーの設定  
 [全ユーザ] からユーザーを選び [追加] をクリックすると [選択済みユーザー] に移動します。アップロードの通知は [選択済みユーザー] の一覧に表示されているユーザーに送信されます。  
 ([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)  
 ・ログインユーザーはデフォルトで選ばれていますが削除できます。  
 [選択済みユーザー] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると削除されます。

⑤ [カメラオペレーターにメール通知]<sup>\*1</sup> :

プレイリストが P2 Cast に保存されたときや、本線ファイルが P2 Cast またはサーバーにアップロードされたときに、通知メールを本線ファイルのソースビデオを撮影したカメラオペレーターに送信する場合にチェック

⑥ [アップロード期限]<sup>\*1</sup> :

最長 2 週間まで設定できる本線ファイルのアップロード期限  
 選んだ日付の背景は赤茶色になります。

<sup>\*1</sup> [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。

4 設定内容を確認し、[追加]<sup>\*2</sup> をクリック

作成したプレイリストが P2 Cast に保存され、プレイリスト一覧画面に表示されます。

<sup>\*2</sup> プレイリストの再編集 (→ 59) 時は [更新] と表示されます。

① サムネイル	② 送信順序 ▲	③ タイトル ▲	④ 送信先 ▲	⑤ 作成日時 ▼	⑥ ステータス ▲	⑦ 作成者 ▲	⑧ 更新日時 ▲	⑨ メモ
	1	sample_playlist	P2Cast	2016/03/25 08:32:10	Ready	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル

① [サムネイル] :

プレイリストを構成するサブショットのうち、アイテムボックスに最初に追加したサブショットの IN 点サムネイル画像

② [送信順序] :

P2 カメラレコーダーへプレイリストを送信する順番  
 プレイリストを保存した日時で順位が付けられますが、転送前であれば順序の変更ができます。(→ 61)

③ [タイトル] :

手順 3 で入力したプレイリストのタイトル

④ [送信先] :

手順 3 で入力した本線ファイルをアップロードするサーバー

⑤ [作成日時] :

作成したプレイリストが P2 Cast に保存された日時

⑥ [ステータス] :

プレイリストの状態

[Ready] : P2 Cast から P2 カメラレコーダーへプレイリストが転送されるのを待っている状態

[Accepted xx%] : P2 カメラレコーダーにプレイリストが転送され、本線ファイルのアップロードを待っている状態  
 “xx%” は、P2 カメラレコーダーからのアップロード状況

[Relaying n/N]<sup>\*3</sup> : P2 Cast への転送完了後、Aspera サーバーへの転送が N ファイル中、n 個まで完了

[Requesting Abort] : P2 Cast ユーザーが本線ファイルのアップロードの中止を要求している状態

[Aborting] : P2 Cast から P2 カメラレコーダーへアップロードの中止を要求している状態

[Aborted] : P2 Cast が P2 カメラレコーダーがアップロードを中止したことを確認できた状態

[Done] : P2 カメラレコーダーから本線ファイルが、P2 Cast またはサーバーにアップロードされた状態

[Suspended] : プレイリストが P2 Cast に保存され、P2 カメラレコーダーへの転送が保留された状態

[Failed] : 本線ファイルが期限までにアップロードされなかった、または P2 カメラレコーダーがサーバーのディレクトリを見つけれなかった状態

<sup>\*3</sup> 本線ファイルを Aspera サーバーに転送時のみ

⑦ [作成者] :

プレイリストを作成して P2 Cast に保存したユーザー

⑧ [更新日時] :

[ステータス] が更新された日時

⑨ [メモ] :

手順 3 で入力したプレイリストのメモ

**お知らせ**

- プレイリストの [ステータス] をクリックすることでより詳細な状態を確認できます。
- 各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。
- 異なるメディアで撮影したショットから作成したプレイリストは、メディアごとに複数のプレイリストに自動的に分割され P2 Cast に保存されます。

## プレイリスト一覧画面の表示

- 1 ホーム画面のメニューバーから [PLAYLIST] をクリック  
プレイリスト一覧画面が表示されます。



サムネイル	送信順序 ▲	タイトル ▲	送信先 ▲	作成日時 ▼	ステータス ▲	作成者 ▲	更新日時 ▲	メモ
	1	sample_playlist	P2Cast	2016/03/25 08:32:10	Ready	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル

## プレイリストの再編集

作成したプレイリストを再編集できます。

- 1 プレイリスト一覧画面で [ステータス] が [Ready]、[Aborted]、[Suspended] または [Failed] のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック  
プレイリスト作成画面が表示されます。

サムネイル	送信順序 ▲	タイトル ▲	送信先 ▲	作成日時 ▼	ステータス ▲	作成者 ▲	更新日時 ▲	メモ
	1	Playlist 0308-2	P2Cast	2016/03/12 19:28:14	Ready	kenji	2016/03/12 19:28:14	

Context menu for the selected row:

- 編集** (highlighted in red)
- プレイリストエクスポート
- 転送中止
- 削除

- 2 編集したいショットをクリックし、プレイリストを再編集  
プレイリストの再編集は、「ショットを編集する (ハイライト編集)」(→51) を参照してください。

## プレイリストのダウンロード

作成したプレイリストまたはそこに含まれるショットのプロキシファイルを ZIP 形式のファイルでダウンロードできます。

### 1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、[メニュー] をプルダウンして [プレイリストエクスポート] をクリック



### 2 プレイリストのダウンロードが必要なユーザーを選び [ダウンロード] をクリック

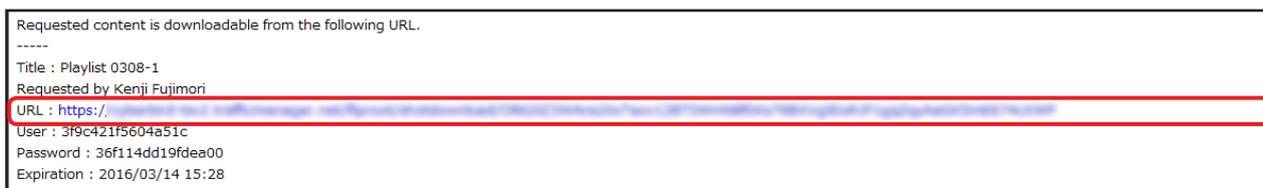
- ログインユーザーはデフォルトで選ばれており削除できません。
- [ダウンロード] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。  
通知メールには、以下の情報が記載されています。
  - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
  - ダウンロードに必要なユーザー名とワンタイムパスワード



[通知ユーザーリスト]の中からダウンロードが必要なユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザー] に移動します。  
([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)  
ダウンロードが不要な場合は [通知ユーザー] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると [通知ユーザーリスト] に戻ります。

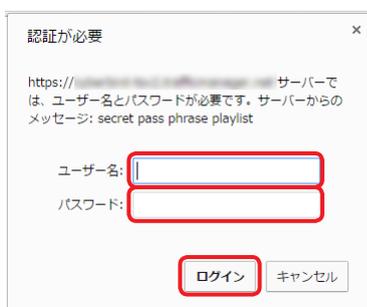
### 3 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



### 4 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

プレイリストの ZIP ファイル (xxxx.zip) がダウンロードされパソコンに保存されます。



## プレイリストの削除

不要なプレイリストを削除することができます。

### 1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、[メニュー] をプルダウンして [削除] をクリック



### 2 削除実行画面を確認し、[削除] をクリック

## プレイリスト転送順位の変更

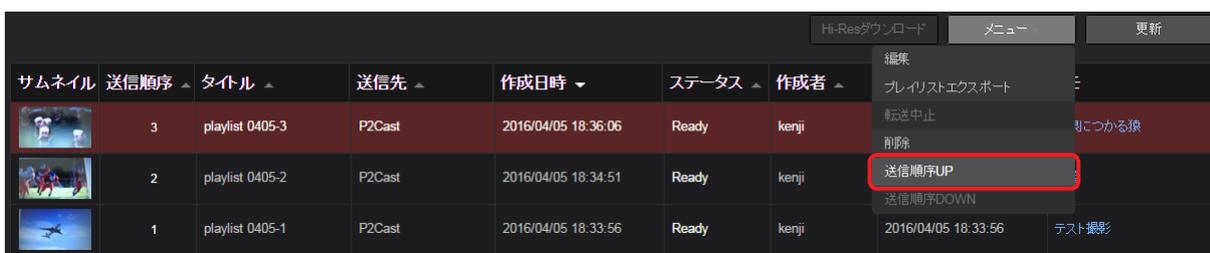
P2 Cast の保存されたプレイリストは P2 カメラレコーダーに自動的に転送されますが、転送前であれば順序の変更ができます。

### 転送順位を上げる

#### 1 プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [送信順序 UP] をクリック

クリックしたプレイリストの転送順位が 1 つ上がります。

例：クリックしたプレイリストが 3 番目の転送順位であれば 2 番目に上がります。  
元の転送順位が 2 番目にあったプレイリストは、自動的に 3 番目に下がります。



### 転送順位を下げる

#### 1 プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [送信順序 DOWN] をクリック

クリックしたプレイリストの転送順位が 1 つ下がります。

例：クリックしたプレイリストが 4 番目の転送順位であれば 5 番目に下がります。  
元の転送順位が 5 番目にあったプレイリストは、自動的に 4 番目に上がります。



### お知らせ

- 転送順位が変更されるプレイリストは背景の色が青色になり、変更した後は黒色に戻ります。
- 転送順位を上げる／下げる場合、転送順位が最上位／最下位のプレイリストはクリックできません。

## 本線ファイルをダウンロードする

P2 Cast に保存されたプレイリストは、P2 カメラレコーダーが通信可能な状態であれば自動転送されます。P2 カメラレコーダーは、転送されたプレイリストに従って、本線ファイルから必要な部分を切り出し、P2 Cast または指定したサーバーに自動的にアップロードします。

編集者は本線ファイルをパソコンにダウンロードし、放送コンテンツとして使用することができます。

### プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送

プレイリスト画面の [ステータス] が [Ready] から [Accepted] になっていれば、編集した情報は正常に P2 カメラレコーダーへ送信されています。

画面は 30 秒ごとに自動で更新されます。P2 カメラレコーダーから本線ファイルのアップロードが完了し、画面の表示が [Accepted] から [Done] になるまでお待ちください。

画面中の [更新] をクリックすると、ステータスが [Accepted] から [Done] に変わる場合があります。

サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist	P2Cast	2016/03/25 08:32:10	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル

現在のアップロード状況が表示されます。

### お知らせ

[ステータス] が [Suspended] の場合、自動転送されません。

- P2 カメラレコーダーへプレイリストの送信を有効にするには [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック、必要に応じて再編集の後、[登録] をクリックし [保存してカメラに送信] を選んでください。(→ 56)

下記の操作により、P2 カメラレコーダーからの本線ファイルのアップロードを中止できます。

1. プレイリスト一覧画面で [ステータス] が [Accepted] のファイルをクリック  
選んだファイルの背景は赤茶色になります。
2. [メニュー] をプルダウンして [転送中止] をクリック



[ステータス] が [Requesting Abort] から [Aborting] または [Aborted] に変わります。

ステータスの詳細については「プレイリストを保存する」(→ 56) の手順 4-⑥ をご覧ください。

[ステータス] が [Aborted] に変わると、P2 カメラレコーダーの本線ファイルのアップロードは中止となります。

**本線ファイルの P2 Cast、FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーへのアップロード**

[ステータス] が [Accepted] から [Done] に変わると、P2 カメラレコーダーから P2 Cast、指定した FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーへの本線ファイルのアップロードが完了となります。

本線ファイルを P2 Cast へアップロードしている場合は、2 日後に自動的に削除されます。

ZIP ファイルは、以下の 3 つのファイルから構成されます。

- 本線ファイル
- 本線ファイルの編集情報を記述したプレイリストファイル
- 「プレイリストを保存する」で設定した [メモ] と [タイトル] のテキストファイル (→ 56)

サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist_3	P2Cast	2016/03/25 09:02:46	Ready	kenji	2016/03/25 09:02:46	サンプル3
		sample_playlist_2	P2Cast	2016/03/25 08:48:26	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:56:36	サンプル2
		sample_playlist	P2Cast	2016/03/25 08:32:10	Done	kenji	2016/03/25 08:57:49	サンプル

「プレイリストを保存する」で設定した [アップロード完了通知先] の [選択済みユーザー] には、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。P2 Cast へ本線ファイルがアップロードされた場合、ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL、ユーザー名とワンタイムパスワードの情報を含む通知メッセージ (以下参照) が送信されます。

ただし、FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーへアップロードした場合は、ユーザー名、ワンタイムパスワード、ダウンロード有効期限などは記載されていません。

```

Hi-Res upload has been finished.
-----
Title : Playlist 0308-1
Requested by Kenji Fujimori
URL : https://
User : 0e36404aa160f280
Password : 84ab5c58602cf261
Expiration : 2016/03/10 12:52
Message:
test shooting
    
```

また、「プレイリストを保存する」(→ 56) の手順 3 で [カメラオペレーターにメール通知] にチェックを入れると、本線ファイルの元となった映像を撮影したカメラオペレーターにも、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。ただし、この通知メールにはダウンロードするための URL などは記載されておらず、本線ファイルアップロード完了を通知する内容のメールになります。

**お知らせ**

[ステータス] が [Failed] の場合、アップロード完了期限までにアップロードができていません。

プレイリスト作成者に、完了期限を過ぎていても本線ファイルがアップロードされていない旨の通知メールが送信されます。

- P2 カメラレコーダーのメディアに、プレイリスト作成する際の元となったショットが存在しているか確認後、再度プレイリストを作成し、保存し直してください。

## 本線ファイルのパソコンへのダウンロード

本線ファイルのダウンロード方法は2通りあります。(P2 Cast へ本線ファイルをアップロードした場合のみ)

- P2 Cast にログインして、プレイリスト一覧画面からダウンロードする方法
- 通知メールの URL をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してアクセスしダウンロードする方法

## プレイリスト一覧からダウンロード

プレイリストを作成したユーザーでログインし、プレイリスト一覧画面で [送信先] が [P2 Cast] で [ステータス] が [Done] の本線ファイルをダウンロードします。

本線ファイルのダウンロードは、[コンテンツダウンロード] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 16)

### 1 ホーム画面のメニューバーから [PLAYLIST] をクリック



### 2 プレイリスト一覧画面で、[送信先] が [P2 Cast] で [ステータス] が [Done] のプレイリストをクリックし、[Hi-Res ダウンロード] をクリック

本線ファイルの ZIP ファイル (xxx.zip の xxx はプレイリストのタイトル名) がダウンロードされパソコンに保存されます。

A screenshot of a playlist list interface. At the top right, there is a button labeled 'Hi-Resダウンロード' which is highlighted with a red rectangular border. Below the button is a table with columns: サムネイル, 送信順序, タイトル, 送信先, 作成日時, ステータス, 作成者, 更新日時, and メモ. The table contains three rows of data.

サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist_3	P2Cast	2016/03/25 09:02:46	Ready	kenji	2016/03/25 09:02:46	サンプル3
		sample_playlist_2	P2Cast	2016/03/25 08:48:26	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:56:36	サンプル2
		sample_playlist	P2Cast	2016/03/25 08:32:10	Done	kenji	2016/03/25 08:57:49	サンプル

## お知らせ

- 本線ファイルのアップロードから2日後に、本線ファイルは消去されます。
- iPad では本線ファイルのダウンロードはサポートしておりません。

## 通知メールの URL からダウンロード

本線ファイルのアップロードが完了すると、「プレイリストを保存する」(→56) で設定した [アップロード完了通知先] の [選択済みユーザー] には、通知メールが送信されます。

P2 Cast へ本線ファイルをアップロードした場合は、以下の内容が記載された通知メールが送信されます。以下に記載の、手順 **1** と **2** に従い、本線ファイルをダウンロードしてください。

- ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
- ダウンロードページへのアクセス時に必要なユーザー名とワンタイムパスワード

### 1 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

```

Hi-Res upload has been finished.
-----
Title : Playlist 0308-1
Requested by Kenji Fujimori
URL : https://
User : 0e36404aa160f280
Password : 84ab5c58602cf261
Expiration : 2016/03/10 12:52
Message:
test shooting
    
```

### 2 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

本線ファイルの ZIP ファイル (xxx.zip の xxx はプレイリストのタイトル名) がダウンロードされパソコンに保存されます。

## お知らせ

- 通知メールが送付されて 2 日後に、本線ファイルは消去されます。
- 本線ファイルを FTP/SFTP サーバーまたは Aspera サーバーへアップロードしている場合、ファイルは通知メールに記載されている URL へアップロードされています。

## P2 デバイスの状態表示と位置表示

P2 Cast に登録済みの P2 デバイス（例えば、P2 カメラレコーダー）が、P2 Cast と接続を確立しているか、またはプロキシファイルや本線ファイルを P2 Cast に転送中であるかなど P2 カメラレコーダーの状態を P2 Cast で確認できます。（下記）  
また、P2 カメラレコーダーがある位置\*を地図上に表示することもできます。（→ 68）

\*P2 カメラレコーダー側で GPS を有効にしている場合

### 1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック



### 2 [状態一覧] をクリック

ログインユーザーに関連づけられた P2 デバイスグループ（→ 16）に所属する P2 カメラレコーダーの状態一覧画面が表示されます。画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



- ① **[マップ]** :  
P2 カメラレコーダーの位置を地図上に表示させたい場合にクリックしてチェックボックスにチェック（→ 68）  
P2 カメラレコーダーから GPS 情報が P2 Cast に送信されている場合のみチェックできます。
- ② **[オンライン]** :  
P2 カメラレコーダーの接続状態の表示  
P2 Cast にボンディング機器で接続している場合（→ 67）  
●（緑色）：接続中  
●（灰色）：未接続
- ③ **[サムネイル]** :  
P2 カメラレコーダーが撮影している映像のサムネイル
- ④ **[ニックネーム]** :  
デバイス登録したときに設定した P2 デバイスのニックネーム（→ 23）
- ⑤ **[型番]** :  
デバイス登録時に自動的に入力された P2 デバイスの型番（→ 23）
- ⑥ **[オペレータ]** :  
P2 カメラレコーダーのオペレータ名
- ⑦ **[Rec]** :  
記録中かどうかの状態表示  
●（赤色）：記録中  
非表示：記録中でない
- ⑧ **[アップロード]** :  
P2 カメラレコーダーから P2 Cast に転送中／転送待ちのプロキシファイルおよび本線ファイルの数  
[Live] と表示されている場合は、ストリーミング中です。  
転送中：青色かつ\*が表示  
転送待ち：灰色
- ⑨ **[メディア]** :  
P2 カメラレコーダーに挿入されている P2 カードのシリアル No.
- ⑩ **[バッテリー]** :  
バッテリー残量または AC アダプターの接続状態の表示  

	：バッテリー残量を 6 段階で表示します。
	：満充電
	：充電要
	：AC アダプター接続中
- ⑪ **[最終更新日時]** :  
P2 カメラレコーダーが最後に更新された日時

#### お知らせ

- ▲▼のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- [Q 検索] 欄に文字を入力すると [ニックネーム]、[型番]、[オペレータ] および [メディア] の絞り込みができます。
- P2 カメラレコーダーが、P2 Cast と未接続の状態になっても、[オンライン] の更新には時間がかかる場合があります。

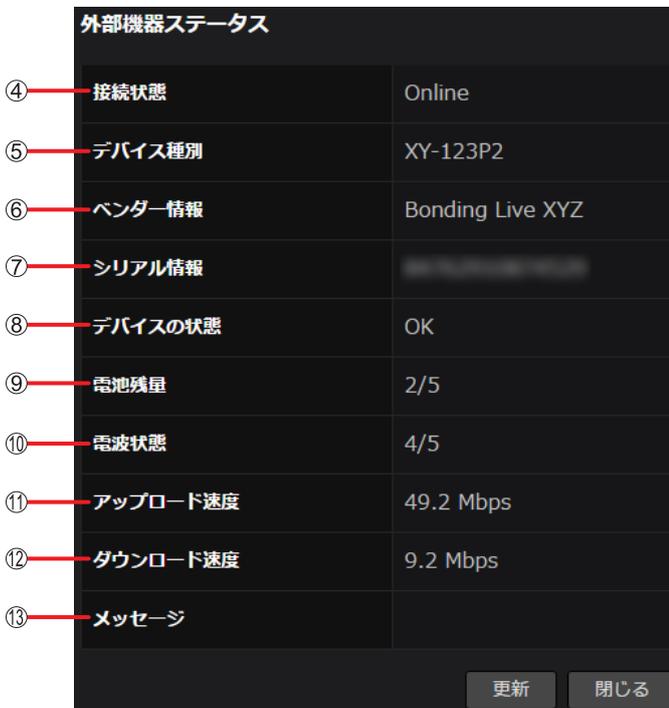
■ ボンディング機器接続時の表示

P2 デバイスに対応したボンディング機器を接続して P2 Cast にネットワーク接続している場合、[オンライン] に、電池残量や電波状態などのボンディング機器に関する情報を表示します。



- ① **EXT** : ボンディング機器でネットワーク接続
- ② **4/5** : ボンディング機器の電波状態 (1/N : 電波が弱い、N/N : 電波が強い)
- ③ **2/5** : ボンディング機器の電池残量 (1/N : 残量少ない、N/N : 残量多い)  
(N は 1 より大きい自然数で、接続されたボンディング機器により数値が異なります。)

P2 Cast と接続中に、[オンライン] に表示されている文字をクリックすると、ボンディング機器の詳細情報が表示されます。



- ④ **【接続状態】** : P2 Cast と接続していると [Online] (オンライン)、未接続だと [Offline] (オフライン) と表示
- ⑤ **【デバイス種別】** : ボンディング機器の種別
- ⑥ **【ベンダー情報】** : ボンディング機器の製造元
- ⑦ **【シリアル情報】** : ボンディング機器のシリアル番号
- ⑧ **【デバイスの状態】** : ボンディング機器の現在の状態
- ⑨ **【電池残量】** : ボンディング機器の電池残量
- ⑩ **【電波状態】** : ボンディング機器の電波状態
- ⑪ **【アップロード速度】** : ボンディング機器からのアップロード速度
- ⑫ **【ダウンロード速度】** : ボンディング機器へのダウンロード速度
- ⑬ **【メッセージ】** : ボンディング機器からのメッセージ

**お知らせ**

- 接続されているボンディング機器によっては、一部の項目の情報が表示されない場合があります。

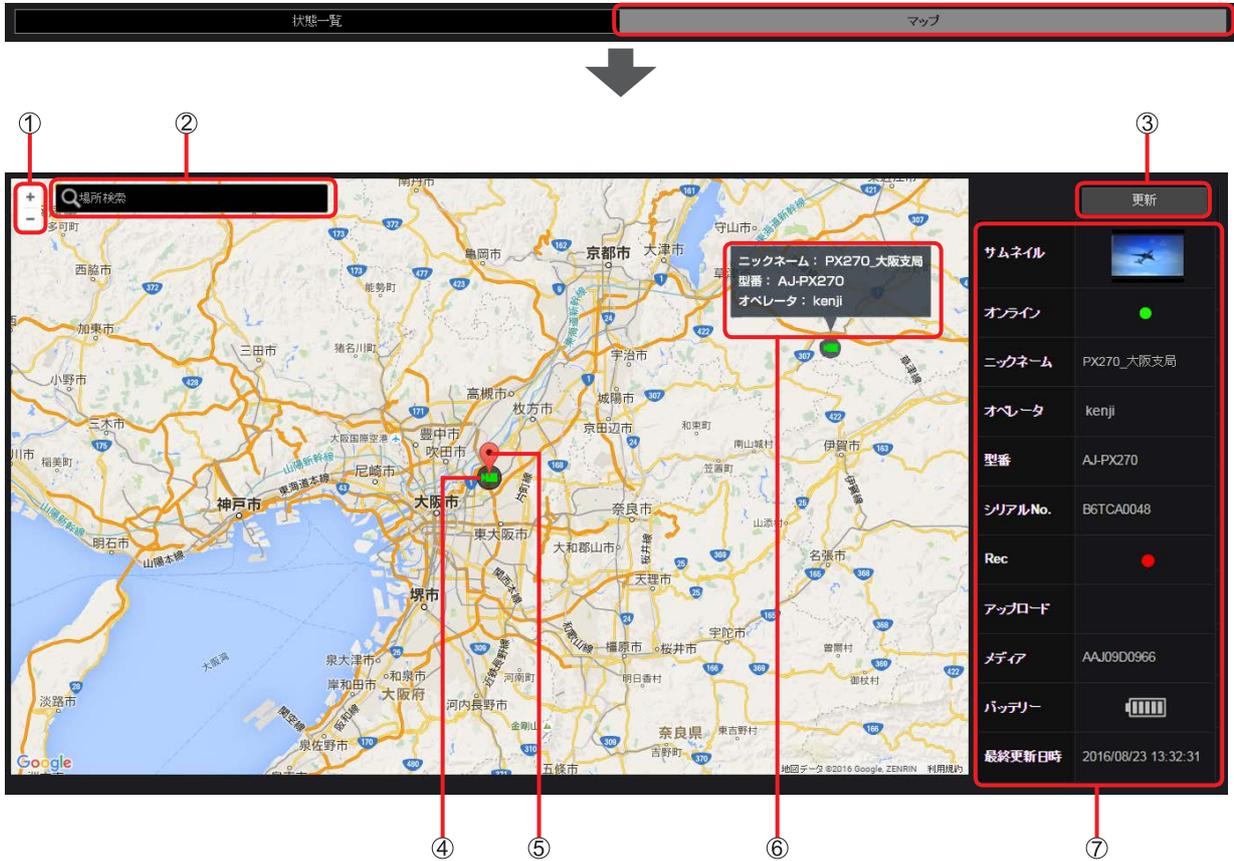
P2 デバイスの位置表示

1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック



2 [マップ] をクリック

[マップ] のチェックボックスにチェックマークを付けた (→ 66) P2 カメラレコーダーの位置が地図上に表示されます。画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



- ① 拡大／縮小ボタン：  
クリックして地図を拡大／縮小
- ② [Q 場所検索]：  
地名入力で表示場所を変更
- ③ [更新]：  
クリックすると、表示中の地図を更新
- ④ P2 カメラレコーダーアイコン：  
P2 カメラレコーダーの現在位置  
緑色のアイコン：P2 Cast と接続中  
灰色のアイコン：P2 Cast と未接続
  - ・アイコンをクリックすると、ピン (⑤) と詳細情報 (⑦) が表示されます。アイコンやピン以外をクリックすると、表示が消えます。
  - ・アイコンにマウスポインターを置くと [ニックネーム]、[型番] および [オペレータ] がポップアップ (⑥) 表示されます。

**お知らせ**

- 地図上でドラッグすることにより、表示範囲を変更できます。
- P2 カメラレコーダーから GPS 情報が取得できない状態が 1 時間以上続いた場合、地図上には表示されません。

## メタデータを登録・設定する

P2 カメラレコーダー側でもメタデータの設定はできますが、P2 Cast を介して設定することもできます。編集者があらかじめ、撮影者名、撮影場所やテキストメモなどの情報（メタデータ）を P2 Cast に登録しておく、以下の 2 通りの方法で P2 カメラレコーダーにメタデータを設定できます。

- P2 Cast がメタデータ設定先の P2 カメラレコーダーを検索し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定
  - カメラオペレーターがスマートフォンやパソコンから P2 Cast に指示を出し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定（→ 73）
- メタデータが埋め込まれたショットが P2 Cast にアップロードされますので、編集者はどの番組に使うデータであるか容易に判断することができます。

### メタデータの登録

メタデータは、カメラオペレーターに送付するよう設定します。その後、メタデータを作成し、P2 Cast に登録します。メタデータの登録は、[メタデータ作成] を [有効] または [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。（→ 16）iPhone または Android スマートフォンでもメタデータの登録ができます。（→ 72）

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック



#### 2 [メタデータ作成] をクリックし [追加] をクリック



登録済みのメタデータをクリックし（選んだメタデータの背景が赤茶色に変わります）メニューをプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
【編集】*	登録済みのメタデータの設定を編集できます。
【コピー】	メタデータをコピーします。
【削除】	メタデータを削除できます。
【プロパティ】	メタデータの設定内容を確認できます。

\* iPhone または Android スマートフォンでも編集可能です。（→ 72）

他のユーザーが登録したメタデータの編集、削除および閲覧は [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。また、[メタデータ作成] を [有効] に設定しているユーザーは、自分が登録したメタデータに加えて自分に割り当てられたメタデータに対しても編集、削除、閲覧が行えます。（→ 16）

#### お知らせ

- [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、[更新] をクリックすると、他のユーザーが更新したメタデータの確認ができます。

#### 3 メタデータのタイトル、サーバー保存期限などを入力し、[次へ] をクリック

\* は必須



- ① **[タイトル] :**  
メタデータのタイトル（文字または数字で 100 文字以内）
- ② **[送信先] :**  
メタデータ送信先の [P2 デバイスオペレーター一覧] に登録しているカメラオペレーター（[Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。）
- ③ **[サーバ保存期間] :**  
P2 Cast にメタデータを保存する期間  
入力日から最大 14 日まで、1 日単位で入力できます。
- ④ **[P2 デバイス保存期間] :**  
P2 カメラレコーダーにメタデータを保存する期間  
[サーバ保存期間] で設定した期間より短い時間で、1 時間単位で入力できます。
- ⑤ **[完了通知] :**  
P2 カメラレコーダーにメタデータが設定された場合、メタデータ登録者にメールで通知する設定（→ 73、74）  
[有効] 通知メールを送る  
[無効] 通知メールを送らない（デフォルト設定）
- ⑥ **[P2 デバイスへの反映] :**  
カメラオペレーターの確認なしで P2 カメラレコーダーへメタデータを転送させる設定  
[即時] : 即時送信  
  - P2 Cast が P2 カメラレコーダーと接続している（オンライン）状態になると自動的にメタデータを P2 Cast からカメラ本体に転送
 [デバイスオペレーターに委任] : メタデータを設定するタイミングをカメラオペレーターに委任（デフォルト設定）  
  - カメラオペレーターへ通知メッセージとメタデータ転送用の URL がメールで送られます。

#### 4 メタデータの詳細内容を入力し、[次へ] をクリック

- ① **[ユーザークリップ名] :** ユーザーが設定するクリップ名
- ② **[作成者] :** 作成者名
- ③ **[撮影者] :** 撮影者名
- ④ **[撮影地] :** 撮影場所
- ⑤ **[プログラム名] :** 番組名または作品名
- ⑥ **[シーン No.] :** シーン番号
- ⑦ **[テイク No.] :** テイク番号
- ⑧ **[レポーター] :** レポーター名
- ⑨ **[取材目的] :** 撮影の目的
- ⑩ **[取材対象] :** 撮影の対象物
- ⑪ **[テキスト] :** 撮影に関連するメモ、備考など

## 5 登録内容を確認し、[追加]\*をクリック

メタデータの作成が完了したら、メッセージが表示されます。

\*登録済みメタデータの再編集時は、[適用] と表示します。

### お知らせ

- 手順 3-⑥ で [即時] に設定したメタデータ (A) を P2 Cast に登録後、以下の 2 つの条件に合致した場合、警告文が表示されます。
  - 1.メタデータ (A) と同じ送信先のメタデータとして、[P2 デバイスへの反映] を [即時] に設定してメタデータ (B) を作成した場合
  - 2.メタデータ (A) がまだ P2 カメラレコーダーに転送されていない場合
- 警告文が表示された状態で新たに作成したメタデータ (B) を P2 Cast に登録すると、登録済みのメタデータ (A) は上書きされ P2 カメラレコーダーに設定されるメタデータは、作成日時の新しいメタデータ (B) になります。  
(メタデータ (A) の [送信状況] (→下記) は [Error] と表示されます。)

## 6 [OK] をクリック

メタデータ一覧画面に、作成したメタデータのタイトルや送り先などが表示され、メタデータの登録が完了します。

メタデータ作成			割り当てられたメタデータ			
			追加	メニュー	更新	
タイトル	作成者	作成日時	送信先	即時	送信状況	
Everydaynews_March_8_metadata	kenji	2016/04/05 17:36:16	kenji	<input checked="" type="checkbox"/>	-	

①
②
③
④
⑤
⑥

- ① **【タイトル】**：手順 3 で入力したメタデータのタイトル
- ② **【作成者】**：メタデータを作成し、P2 Cast に登録したユーザー
- ③ **【作成日時】**：P2 Cast へメタデータを登録した日
- ④ **【送信先】**：メタデータの送り先であるカメラオペレーター
- ⑤ **【即時】**：
  - ✓ マーク：「メタデータの登録」(→ 69) の手順 3-⑥ で [即時] 設定時に表示
  - 空白： 「メタデータの登録」(→ 69) の手順 3-⑥ で [デバイスオペレーターに委任] 設定時に表示
- ⑥ **【送信状況】**：P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送状態
  - [-]：P2 カメラレコーダーにメタデータがまだ転送されていない状態
  - [送信済み]：P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送が完了した状態
  - [待機中]：メタデータが P2 カメラレコーダーに転送中の状態

### お知らせ

- 各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。

### iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータを登録することができます。

準備：ブラウザを起動する

iPhone での操作を例示します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに Panasonic から通知された URL を入力
- 2 ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し [ログイン] をタップ  
パスワードは●で表示されます。
- 3 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップし、[追加] をタップ  
メタデータ作成画面が表示されます。



- 4 メタデータのタイトルなどを入力する  
メタデータの入力方法は「メタデータの登録」(→ 69) の手順 3～5 と同じです。  
メタデータが P2 Cast に登録されます。

**お知らせ**

- [送信先] は、ログインユーザーを含む必要があります。

### iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータの内容の確認や修正を行うことができます。

準備：上記手順 1～2 を行う

- 1 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップ  
登録済のメタデータ一覧が表示されます。
- 2 編集したいメタデータをタップし [編集] をタップし設定内容を変更  
設定内容の変更は「メタデータの登録」(→ 69) の手順 3～5 と同じです。  
編集されたメタデータが P2 Cast に反映されます。



## メタデータのカメラレコーダーへの設定

「メタデータの登録」(→ 69) の手順 3-⑥ の設定次第で、メタデータの設定方法は異なります。

[即時] で設定している場合は、オペレーターによる操作は不要です。

P2 カメラレコーダーが P2 Cast に接続されているとメタデータは自動的に設定されます。

P2 Cast と P2 カメラレコーダーが接続しているか確認してください。

[デバイスオペレーターに委任] で設定している場合は、オペレーターがスマートフォンまたは P2 Cast を操作してメタデータを設定します。(→ 下記)

## カメラオペレーターがメタデータを設定する場合

メタデータの登録が完了すると取材現場にいるカメラオペレーターにメールで通知が届きます。

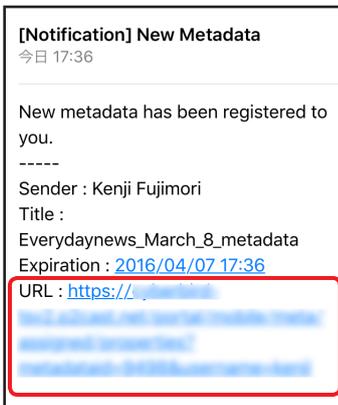
メールには、メタデータの登録先である URL が記載されています。オペレーターはスマートフォンを使ってこの URL にアクセスし、P2 カメラレコーダー本体にメタデータを転送することができます。

スマートフォンを所持せずに取材現場に向いたカメラオペレーターについては「スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合」(→ 74) をご覧ください。

### ■スマートフォンを持っているカメラオペレーターの場合

iPhone の画面を例示します。

- 1 メタデータの登録先が記載された URL をタップしパスワードを入力してから [ログイン] をタップ  
P2 Cast の割り当てられたメタデータのページにジャンプします。



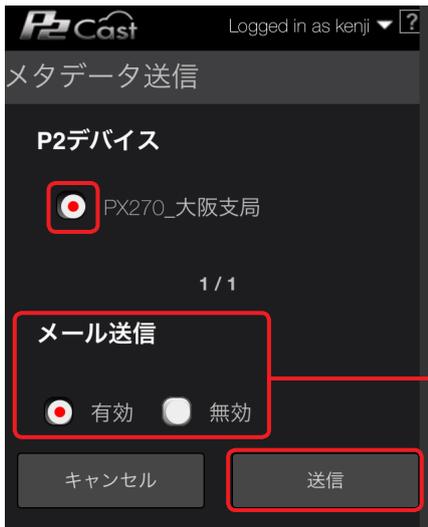
- 2 内容を確認し [OK] をタップ
- 3 設定したいメタデータをタップし、[送信] をタップ



### お知らせ

- [編集] をタップするとメタデータの設定を変更できます。(→ 72)

4 メタデータを設定するカメラレコーダーをタップし、カメラオペレーター自身にメール送信するか設定し、[送信] をタップ



[有効] をタップすると、P2 カメラレコーダーにメタデータ転送時、カメラオペレーター自身に確認メールが送付されます。  
 ・確認メールには、“Metadata was sent to \*\*\* successfully.” と記載されています。  
 “\*\*\*” は、メタデータ送付先である P2 カメラレコーダーのニックネーム (→ 23) です。

5 画面の指示に従い、[OK] をタップ

メタデータが P2 Cast から P2 カメラレコーダーへ自動的に送信され「メタデータの送信に成功しました」のメッセージが表示されます。

**お知らせ**

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを表示している場合、スマートフォンに “Can't Operate on GUI mode” と表示されます。

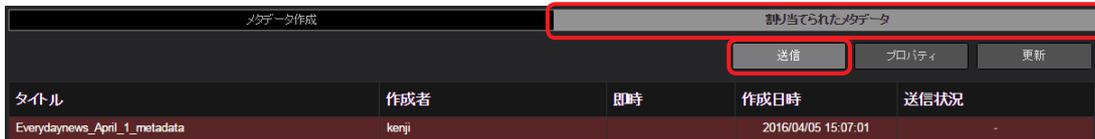
■スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合

放送局から電話などの連絡を受けて、カメラオペレーター自身が P2 Cast にログインして、メタデータを P2 カメラレコーダーに転送する必要があります。

1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック



2 [割り当てられたメタデータ] をクリックし [即時] が空白のメタデータをクリックして [送信] をクリック

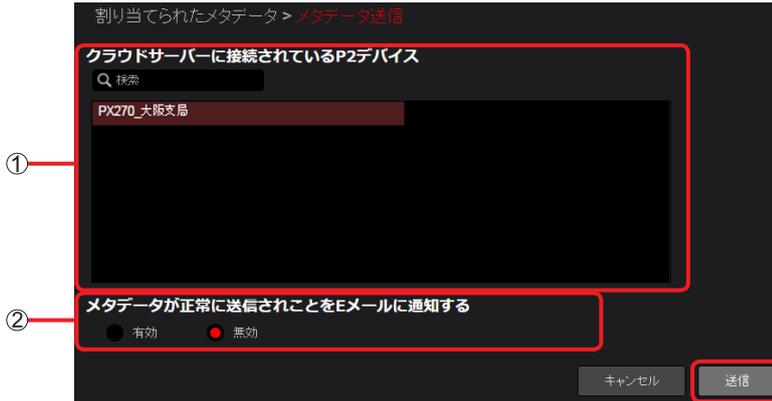


- 登録したメタデータを選択後、[プロパティ] をクリックすると、メタデータの設定内容を確認できます。

**お知らせ**

- [更新] をクリックすると、メタデータ一覧画面を表示中に他ユーザー (メタデータの [送信先] を設定したユーザー) が登録したメタデータを表示することができます。

- 3** メタデータを設定するカメラレコーダーを選択し、[送信] をクリック  
P2 Cast から自動的に P2 カメラレコーダーにメタデータが転送されます。



- ① **[クラウドサーバーに接続されている P2 デバイス]**  
P2 Cast と接続している P2 カメラレコーダーを一覧表示します。  
([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるカメラレコーダーの名前だけの表示になります。)  
メタデータを設定したいカメラレコーダーをクリックします。
- ② **[メタデータが正常に送信されたことを E メールに通知する]**  
P2 カメラレコーダーへメタデータの転送が成功した際、カメラオペレーターへ通知メールを送ります。  
・確認メールには、“Metadata was sent to \*\*\* successfully.” と記載されています。  
“\*\*\*” は、メタデータ送付先である P2 カメラレコーダーのニックネーム (→ 23) です。  
[有効] メールを送信する  
[無効] メールを送信しない (デフォルト設定)

- 4** 画面の指示に従い、[送信] をクリックし、[OK] をクリック

- 5** [送信状況] が [送信済み] であることを確認  
[送信済み] は、P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送完了を表します。  
[待機中] は、P2 カメラレコーダーにメタデータが未転送の状態です。転送されるまでお待ちください。

メタデータ作成		割り当てられたメタデータ		
タイトル	作成者	即時	作成日時	送信状況
Everydaynews_April_1_metadata	kenji		2016/04/05 15:07:01	送信済み

**お知らせ**

- P2 カメラレコーダーがサムネイル一覧を表示している場合、P2 Cast に “Can't Operate on GUI mode” と表示されます。

## 第四章 デバイス管理

---

P2 デバイスの設定、ファームウェアのアップデートについて説明します。  
P2 Cast ライセンスをご契約いただいていない場合、第四章に記載の操作はできません。

## P2 デバイスの設定内容を P2 Cast 経由で設定する

参照元となる P2 カメラレコーダーの設定を P2 Cast に取り込み（インポート）、その取り込んだ設定を指定した他の 1 台または複数台指定し転送（エクスポート）することで、P2 カメラレコーダーの設定をリモートで行います。

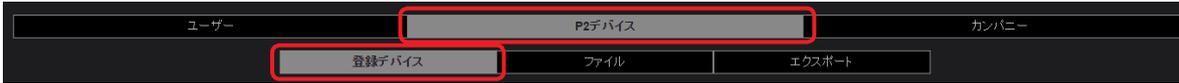
### 設定メニューのインポート

参照元となる P2 カメラレコーダーを選択し、設定メニューファイルを P2 Cast に取り込みます。

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

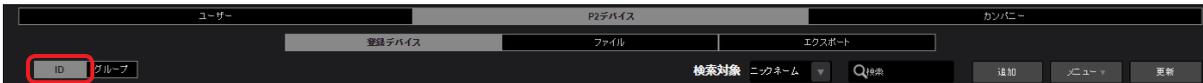


#### 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック



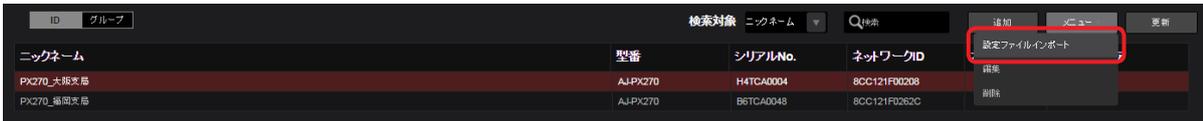
#### 3 [ID] をクリック

P2 デバイス一覧画面が表示されます。



#### 4 設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーをクリックし [メニュー] をプルダウンして [設定ファイルインポート] をクリック

インポート設定画面が表示されます。



#### 5 インポートする設定メニューファイルの設定をし [次へ] をクリック

\* は必須



① **[P2 デバイス]**：設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーの [ニックネーム]、[型番] および [シリアル No.] が表示 (→ 23) されます。入力は不要です。

② **[設定ファイル名]**：設定メニューのファイル名を入力します。(英数字 64 文字まで)

③ **[メモ]**：設定メニューファイルに付けるメモを入力します。(英数字 1,024 文字まで)

#### 6 設定内容を確認し [適用] をクリック

P2 Cast に保存されます。

#### 7 [OK] をクリック

設定メニューファイルの画面が表示されます。(→ 78)

### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、P2 Cast で操作をしてください。

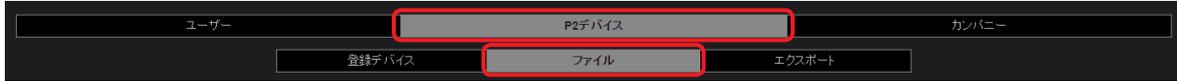
## 設定メニューファイルのエクスポート

P2 Cast にインポートした設定メニューファイルを表示し、ファイルを送りたい P2 カメラレコーダーを選んで転送します。転送したい P2 カメラレコーダーは複数台選ぶことができます。

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

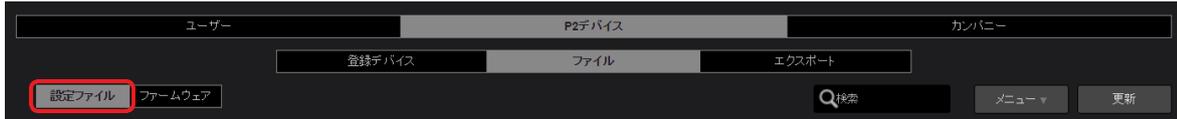


### 2 [P2 デバイス] をクリックし [ファイル] をクリック



### 3 [設定ファイル] をクリック

設定メニューファイル一覧画面が表示されます。



### 4 参照元とする設定メニューファイルをクリックし [メニュー] をプルダウンして [エクスポート] をクリック

エクスポート設定画面が表示されます。



- ① **【設定ファイル名】**: 「設定メニューのインポート」(→ 77) で入力したファイル名
- ② **【型番】**: 設定メニューの参照元となる P2 デバイスの機種品番
- ③ **【メモ】**: 「設定メニューのインポート」(→ 77) で入力したメモの内容
- ④ **【オーナー】**: 設定メニューをインポートしたユーザー
- ⑤ **【ステータス】**: 設定メニューのインポート状況  
 [インポート完了]: インポート完了  
 [インポート要求中]: インポート中  
 [インポートエラー]: インポート失敗
- ⑥ **【更新日時】**: 設定メニューがインポートされた日時

設定メニューのファイルをクリックして背景を赤茶色に表示後 [メニュー] をプルダウンすると、以下の項目を設定できます。

項目	設定
[編集]*	インポートした設定メニューファイルのファイル名とメモを編集できます。
[削除]*	インポートした設定メニューファイルを削除できます。

\* 設定メニューのファイルの編集や削除は、[オーナー] 以外に [ユーザ管理] を [有効] にしたユーザーが行えます。(→ 16)

## お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、P2 Cast で操作をしてください。
- ▲▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- [Q 検索] 欄の検索対象は [設定ファイル名]、[型番]、[メモ]、[オーナー] です。文字が何も入力されていない場合は、登録した全設定メニューファイルを表示します。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

## 5 設定メニューファイルのエクスポート設定をし [次へ] をクリック

\* は必須



- ① **【設定ファイル】**：  
設定ファイルの [ファイル名] です。  
入力は不要です。
- ② **【型番】**：  
参照元となる設定ファイルを保持している P2 カメラレコーダーの機種品番  
入力は不要です。
- ③ **【更新対象 P2 デバイス】**：  
エクスポート先の P2 カメラレコーダーの [ニックネーム]  
エクスポート先をクリックします。(複数選択できます。)  
以下の条件を満たす P2 カメラレコーダーがリスト表示されます。
  - 機種品番がインポートした P2 カメラレコーダーの機種品番と同じ
  - ログインユーザーに関連づけられた P2 デバイスグループに属するか、またはカメラオペレーターがログインユーザー自身\*
 \* [ユーザ管理] を [有効] にして登録したユーザーの場合 (→ 16)、関連づけをしていない P2 デバイスグループの P2 カメラレコーダーも表示されます。
- ④ **【P2 デバイスへの反映】**：  
P2 カメラレコーダーに設定ファイルを送信するタイミングをカメラオペレーターに委任するかどうかの設定と、P2 カメラレコーダーへ設定ファイルを反映する時、カメラオペレーターが確認するかどうかの設定  
 [即時送信 & 強制書込]：すぐに送信し、強制的に設定値が P2 カメラレコーダーに反映されます  
 • P2 カメラレコーダーでの確認メッセージの表示、およびオペレーターへの通知メールの送信なしに、設定が反映されます。  
 [即時送信]：すぐに送信  
 • P2 カメラレコーダーが P2 Cast と接続されるとカメラレコーダーの画面にメッセージが表示され、確認後、設定を反映できます。  
 • P2 カメラレコーダーが接続状態に無い場合、接続されるまで最大 24 時間待機します。  
 [デバイスオペレーターに委任]：エクスポートするタイミングをオペレーターに委任 (デフォルト設定)  
 • 通知メールがオペレーターに送信され、メール確認後、オペレーター自身がスマートフォンなどからエクスポートを指示します (→ 80)  
 • カメラレコーダーに確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。  
 • ファイルをエクスポートできる期間は、メール発信から 7 日間です。

## 6 設定内容を確認し [適用] をクリック

設定ファイルがエクスポートされます。

## 7 [OK] をクリック

カメラ本体に送信された設定ファイルの取り込み状況は、エクスポート一覧画面で確認できます。(→ 82)

### エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合

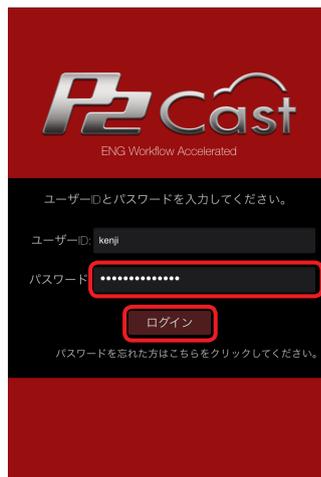
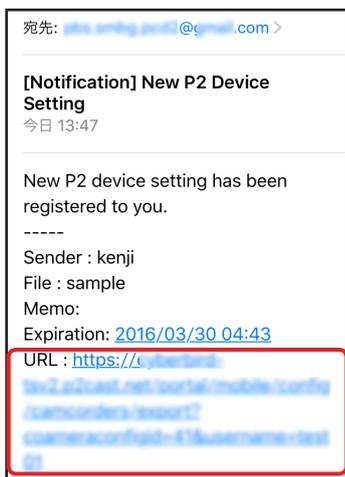
P2 カメラレコーダーが P2 Cast に接続されると画面上に確認メッセージが表示されます。画面の指示に従い、エクスポートの操作を行ってください。

### エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合

設定メニューファイルのエクスポートが P2 Cast に登録されると、取材現場にいるオペレーターのスマートフォンに通知メールが送信されます。

通知メールに記載されている URL にアクセスすることで、P2 カメラレコーダーに設定メニューを送信できます。iPhone の画面の場合を例示します。

#### 1 ファイルが登録されている場所を示す URL をタップし、パスワードを入力し【ログイン】をタップ



#### お知らせ

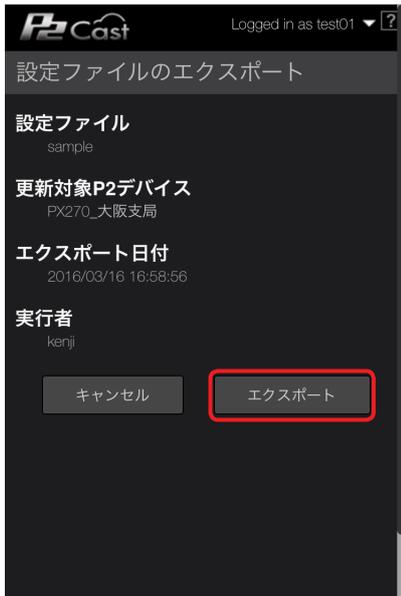
- パソコンまたはタブレットから URL にアクセスすると、エクスポート一覧画面（→ 82）が表示されます。

#### 2 P2 カメラレコーダーに設定したい設定ファイルをタップし【エクスポート】をタップ



P2 カメラレコーダーへ設定メニューファイルがエクスポートされました。

### 3 設定ファイルの内容を確認し [エクスポート] をタップ



### 4 画面の指示に従い操作を行い [OK] をタップ

P2 Cast から P2 カメラレコーダーへ設定が送信され「機器設定ファイルのエクスポートが完了しました」のメッセージが表示されます。P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

## エクスポート状況の確認

エクスポート動作の履歴を最大 1000 件表示します。

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

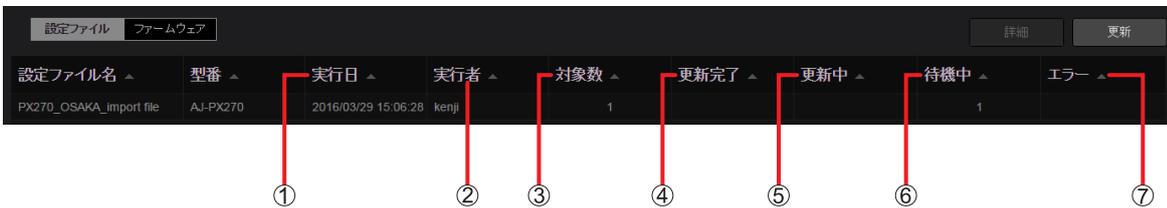


### 2 [P2 デバイス] をクリックし [エクスポート] をクリック



### 3 [設定ファイル] をクリック

エクスポート一覧の画面が表示されます。



[設定ファイル名] と [型番] は「設定メニューファイルのエクスポート」(→ 78) の手順 4-①と②と同じです。

- ① **[実行日]**：設定ファイルのエクスポートした日時
- ② **[実行者]**：エクスポートしたユーザー
- ③ **[対象数]**：エクスポート先に設定した P2 カメラレコーダーの台数\*
- ④ **[更新完了]**：設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送完了された台数。緑色で表示。
- ⑤ **[更新中]**：設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送中である台数。青色で表示。
- ⑥ **[待機中]**：エクスポート処理待ちの台数。白色で表示。
- ⑦ **[エラー]**：設定ファイルの転送を失敗した台数。赤色で表示。

\*表示色は、設定メニューファイルの転送状況で異なります。

設定ファイルの転送状況	表示色
すべて転送完了（[更新完了]）	緑
[エラー] が 1 つ以上ある場合	赤
転送エラーがなく、[更新中] が 1 つ以上ある場合	白
転送エラーも待機中もなく、[更新中] が 1 つ以上ある場合	青

### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、P2 Cast で操作をしてください。
- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- ④～⑦の台数が 0 である場合は、何も表示されません。

## エクスポートの詳細を確認する

エクスポート状況の詳細を確認するには、エクスポートの一覧より 1 つをクリックして [詳細] をクリックします。

準備：82 ページの手順 1～3 を行う

### 1 詳細を確認したい設定ファイルをクリックし [詳細] をクリック



設定ファイル名 ▲	型番 ▲	実行日 ▲	実行者 ▲	対象数 ▲	更新完了 ▲	更新中 ▲	待機中 ▲	エラー ▲
PX270_OSAKA_import file	AJ-PX270	2016/03/29 15:06:28	kenji	1			1	



設定ファイル	エクスポート日付	実行者
PX270_OSAKA_import file	2016/03/29 15:06:28	kenji

更新対象P2デバイス ▲	直近使用者 ▲	ステータス ▲	更新日時 ▼
PX270_大阪支局	kenji	オペレーター待機中	2016/03/29 15:07:27

①

②

③

④

① [更新対象 P2 デバイス]：設定ファイルの転送先

② [直近使用者]：直近の P2 カメラオペレーター

③ [ステータス]：設定ファイルの転送状況を以下の 5 種類で表示

- [完了]、[処理中] および [エラー] は、82 ページの ④、⑤ および ⑦ と同様。
- [オペレーター待機中]\*：オペレーターの処理待ち状態で、白色で表示
- [デバイス待機中]\*：P2 カメラレコーダーのオンライン待ちの状態、白色で表示  
\*24 時間経過しても転送状況が変わらない場合 [エラー] になります。
- 下記 2 つの条件を満たす場合、[送信] ボタンが表示されます。
  - P2 カメラレコーダーと P2 Cast とがオンライン状態
  - P2 Cast のログインユーザーが、P2 カメラレコーダーのオペレーター



ステータス ▲
オペレーター待機中
<b>送信</b>

[送信] をクリックすると、設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送され、[ステータス] が更新されます。P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

④ [更新日時]：設定ファイルをエクスポートした日時

### お知らせ

- ▲▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面を閉じるには [OK] をクリックします。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

## P2 デバイスのファームウェアを P2 Cast 経由で更新する

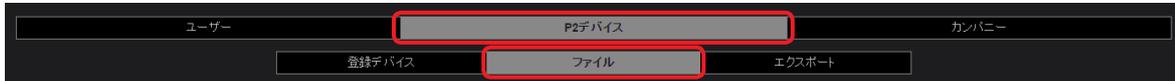
P2 Cast から、P2 カメラレコーダーに搭載されているファームウェアの確認や、リリースされている最新ファームウェアの情報を確認できます。また、ファームウェアのアップデートも P2 Cast から行うことができます。

ファームウェアのアップデートは、[ユーザ管理] を [有効] にして登録したユーザーが行えます。(→ 16)

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

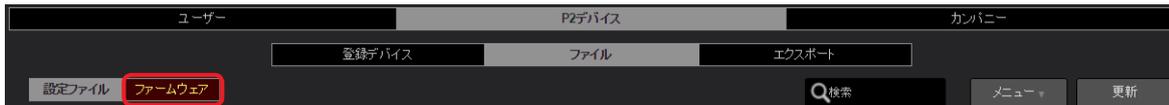


### 2 [P2 デバイス] をクリックし [ファイル] をクリック



### 3 [ファームウェア] をクリック

公開されているファームウェアで、P2 Cast に登録済みの P2 カメラレコーダーに適用可能な最新ファームウェアの一覧が表示されます。



### 4 適用するファームウェアをクリックし [ファームウェア更新] をクリック

ファームウェアの更新画面が表示されます。



- ① [型番] : P2 カメラレコーダーの機種品番
- ② [バージョン] : P2 カメラレコーダーの最新のファームウェアのバージョン
- ③ [リリース日] : 最新ファームウェアが公開された日
- ④ [備考] : 最新ファームウェアの主な内容

### 5 更新する P2 カメラレコーダーを選び [スタート] をクリック

[P2 デバイス更新確認] を [無効] に設定し、[スタート] をクリックすると、確認メッセージが表示されます。ファームウェアのアップデートを行う場合は、[OK] をクリックしてください。



#### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、ファームウェアアップデート機能が正常に終了しません。P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、P2 Cast で操作をしてください。

① **[更新対象 P2 デバイス] :**

手順 4 で選択したファームウェアのバージョンへのアップデートが可能な P2 カメラレコーダーの [ニックネーム] [シリアル No.] および現在のファームウェアバージョンが表示されます。  
アップデート対象にする P2 カメラレコーダーをクリックして選んでください。複数同時に選択することも可能です。

② **[P2 デバイス更新確認] :**

カメラオペレーターがアップデートの確認を必要とするか、自動的にファームウェアのアップデートをするかを設定できます。

[有効] : オペレーター操作が必要 (デフォルト設定)

- P2 カメラレコーダー上に表示されるメッセージに従いオペレーターが操作することでアップデートされます。カメラオペレーターが、P2 カメラレコーダーを操作して [NO] を選んだ場合、ファームウェアのアップデートはできません。アップデートするには、再度手順 5 から操作してください。

[無効] : オペレーター操作が不要

- P2 Cast が P2 カメラレコーダーと接続している (オンライン) 状態になり次第、自動的にファームウェアがアップデートされます。

**6 設定内容を確認し [OK] をクリック**

- ファームウェア更新状況の一覧画面 (→ 86) が表示されます。
- アップデート状況は、「ファームウェアのアップデート状況の確認」(→ 86) をご覧ください。

## ファームウェアのアップデート状況の確認

ファームウェアの更新状況を P2 Cast で確認することができます。

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

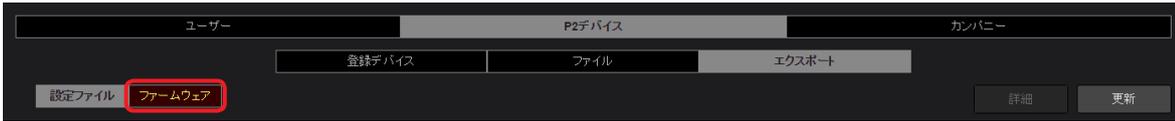


### 2 [P2 デバイス] をクリックし [エクスポート] をクリック



### 3 [ファームウェア] をクリック

ファームウェア更新状況の一覧画面が表示されます。



↓

① ニックネーム ▲	② 型番 ▲	③ 旧ファームウェア	④ 新ファームウェア	⑤ 更新日時 ▲	⑥ 更新者 ▲	⑦ 確認	⑧ オンライン	⑨ 直近使用者 ▲	⑩ ステータス ▲
PX270_大阪支局	AJ-PX270	34.34-00-0.00	34.36-00-0.00	2016/04/05 16:12:5	john	✓	● (緑)	kenji	受付済
PX270_福岡支局	AJ-PX270	34.44-00-0.00	34.36-00-0.00	2016/04/05 16:55:1	john		● (灰)	john	待機中

- ① [ニックネーム]：P2 カメラレコーダーのニックネーム
- ② [型番]：P2 カメラレコーダーの機種品番
- ③ [旧ファームウェア]：現在の P2 カメラレコーダーのファームウェア
- ④ [新ファームウェア]：最新の P2 カメラレコーダーのファームウェア
- ⑤ [更新日時]：ファームウェアを最後に更新した日時
- ⑥ [更新者]：ファームウェアを更新したユーザー
- ⑦ [確認]：✓ が表示されている場合は [P2 デバイス更新確認] の設定が [有効] (→ 84)
- ⑧ [オンライン]：
  - (緑色)：接続中
  - (灰色)：未接続
- ⑨ [直近使用者]：P2 カメラレコーダーを直近に使用したオペレーター
- ⑩ [ステータス]：更新状況
  - [受付済]：P2 カメラレコーダーの応答待ち
  - [待機中]：P2 カメラレコーダーによるアップデート受付完了
  - [エラー]：P2 Cast との接続が切れたなどのエラーが発生しアップデートが完了できなかった状態
  - [タイムアウト]：所定時間内にアップデートが完了しなかった状態

### お知らせ

- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。
- [ステータス] に [エラー] または [タイムアウト] が表示された場合、下記を確認後、再度「P2 デバイスのファームウェアを P2 Cast 経由で更新する」(→ 84) の手順 1 から操作してください。
  - ・ P2 カメラレコーダーと P2 Cast とがオンライン状態
  - ・ ネットワークの通信状態
- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。

